

中級・上級に移行しやすい
中国語初級教材の開発

研究課題番号 16520338

平成16～18年度 科学研究費補助金
(基盤研究(c)(2)) 研究成果報告書

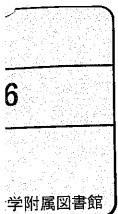
静岡大学附属図書館



000750917 7

平成19年3月

研究代表者 許山 秀樹
(静岡大学情報学部)



情報学部 許山秀樹

0007509177

2006

33

静岡大学附属図書館

中級・上級に移行しやすい 中国語初級教材の開発

研究課題番号 16520338

平成16～18年度 科学研究費補助金
(基盤研究(c)(2)) 研究成果報告書



平成19年3月

研究代表者 許山 秀樹
(静岡大学情報学部)

目次

第一部 研究の概要

- ・ 研究組織
- ・ 研究経費
- ・ 研究背景
- ・ 研究計画
- ・ 研究成果と今後の展望

第二部 研究報告篇

- ・ 許山秀樹「中級・上級につなげるための試み」
- ・ 林道生「初級文法事項と中・上へ向けての留意点」

第三部 資料

- 授業アンケート
- 中国語初級教材

第一部 研究の概要

・研究組織

研究代表者 許山秀樹（静岡大学・情報学部・情報社会学科助教授）
研究分担者 林 道生（静岡大学・情報学部・情報社会学科教授）
研究分担者 高橋 晃（静岡大学・情報学部・情報社会学科助教授）

・研究経費

平成16年度	80万円
平成17年度	80万円
平成18年度	70万円
計	230万円

・研究背景

近年、中国語を選択する学生が2年以上になっても中国語を選択する率が減少した。他の言語の履修者と比較して、大きな差がある。そこには何らかの事情があると考え、中級・上級に移行しやすい教材作りを始めることにした。

また、一方で、現在の初級教科書を長年使用してきて、学生からはあまり好感をもって受け入れられていない、という印象をもっている。それは、現在の初級教科書の様々な点に原因を求めうると思われるが、それを検証した研究はあまりみられない。毎年数十もの初級教科書が刊行されるが、その検証を踏まえていないために、ほとんど進歩が見られない。初級教科書の問題点研究が必要に思われる。

中国では、外国人向けの中国語教育が盛んであり、数多くの教科書が公刊されている。日本の中国語教科書はこの模倣から始まったが、いまだにその影響下にあると言ってよいだろう。そのため、中級以降を見越して初級教科書で学んでおいたほうが良いものが閑却されていることがある。また、細かく説明しすぎていて初級の学生には難しすぎる内容も少なくない。そういった検証が不十分である。

形式面でも学生の興味を惹かない傾向がある。つまり、各課の本文が会話形式になっており、各課がそれぞれ独立した内容になっている点が挙げられる。つまり、「次の課を読みたい」という気持ちにならず、また、朗読にも向いていない。多くの学生が、会話形式の教科書に対して受動

的な態度を取っている。そのために、学生は積極的に予習したいという気持ちを失い、また、次年度以降も学習したいという気持ちも喪失するだろう。さらに、「必要だから」という観点で、1課につき30以上もの新出単語を出していると、学生は自宅での予習が必要になるが、多くの学生は辞書を持っていないので、結局は予習せずに授業に臨んでしまう。そのため、教師は授業中に単語の説明に追われ、肝心の文法説明は疎かになってしまう。

以上の背景から、中級・上級を念頭に置いた初級中国語教科書の開発が必要であると考えた。

・研究計画

【平成16年度】

- ・ 現行の初級中国語教科書研究
- ・ 単語学習軽減研究
- ・ 教材化研究

【平成17年度】

- ・ 初級教材の作成・試行
- ・ 単語学習プログラム整備
- ・ 必要・不必要な文法検討

【平成18年度】

- ・ 初級教材の完成と実施
- ・ 研究総括

・研究成果と今後の展望

研究成果としては、中国語の初級教材を作成したことである。現在、この教材を使用して授業を行なっている。授業を行なったの学生アンケートをこの報告書にも掲載しているが、概ね、好評である。また、2年次以降のクラスの受講生も増えている。カリキュラムが変わったという点にも理由を求められようが、それよりも、学生の「この中国語教科書（市販の中級教材）は簡単です」というコメントにこそ求めるべきであろう。「2年生になったら中国語は受講しない」という憂慮すべき事態を変えたと考える。今後も、よりよい教材作成に努めていきたい。

第二部

研究報告篇

許山秀樹・林道生

システムを積極的に活用していきたい。

授業時間の削減のため、限られた時間内にこれまでの内容を織り込むため、教師に負担が増えた。今回のシステム作成に当たり、教師の負担をどれだけ削減できるかも考察の対象とした。

単語学習システムを作成した際、作問時間がどのように変化するかを調査した。単語学習システムを作成しても、作問時間が以前よりも増えてしまっただけでは、導入できないからである。次の表が、調査した作問時間の表である。これまで同様に紙の上で考えながら作問した際の時間が「紙上」である。一方、この単語学習システムを使用し、その範囲内で作問する場合の時間を「システム上」で表示した。

〔表1〕

	紙上	システム上
漢字を見て意味を答える	12:30	3:12
漢字を見てピンインを答える	4:50	1:58
漢字を見て音声を答える	5:52	1:50
音声から漢字を答える	5:15	2:12

このデータから、紙上で作問するというこれまでのやり方と比較して、システム上で作問する方法は、半分以下の時間で行なえる、という結果が出た。授業時間数が大幅に削減された現況下では、以前行なっていたような単語テストなどの単語学習支援を教場で教師が行なうことはもはや不可能に近くなった。また、さまざまな業務をこなさなければならないので、単語テストの問題を作る時間も制約されている。それを考えると、本システムでの作問が短時間でできることは教育上、効果が期待される。

また、このシステムを実際に使用した学生に評価をしてもらったところ、次の結果が出た。(％と表記しないものは選択肢数)

〔表2〕

	悪い	妥当	よい
漢字を見て意味を答える	13	6	11
漢字を見てピンインを答える	0	13	17
漢字を見て音声を答える	2	15	13
音声から漢字を答える	0	15	15
全体	15(12.5%)	49(40.8%)	56(46.7%)

「妥当」と「よい」を併せると、87.5％に達している。表1と表2を見る限り、この単語学習システムは、短時間で作成できて概ね好ましい問題を作成できている、と判断される。

このソフトウェアでできることは、単語をどれくらい理解しているかを判定することが中心であり、その前段階の単語理解については別の対策を講じなければならない。これについては、学生に辞書を所有させることによって解決することになった。授業中に単語指導ができれば定着も早いと思われるが、授業時間数の削減により、それはほとんど不可能である。したがって、学生自身に単語学習が可能な状況を供給したい、と考えた。しかし、教科書と辞書の双方を買わせると、併せて5千円以上となり、学生の金銭的負担は大きい。現在、辞書は廉価なものも出版されている。辞書を私家版で作るのはかなりの労力が必要だが、教科書を作成する労力はそれほどでもない。そこで、本研究では、中級・上級に移行しやすい中国語初級教材を開発した。試行版から数えると、教場で使用するのにはすでに3回を数えた。この許山報告の末尾に、授業とテキストに関するアンケートを掲載している。そのなかで、辞書を全員が所有することに関して、高い評価を得られた。

- ・自分で単語を調べる習慣が付く
- ・自分で学習する方が身に付きやすい
- ・指定してあったので、安心して買えた

など、多くの肯定的評価が得られた。否定的な評価は一つもなかった。

ただし、教師側としては、辞書を全員に所有させたことにより、一般の教科書にしばしば見られる「新出単語」「重要単語」の欄を「初級中国語」に載せず、必要な場合には辞書を引くように指導したつもりであったが、学生のアンケートを見ると、単語を別表記してほしいという記述が見られた。

- ・各課ごとに新出単語を載せてもらうとより学習しやすい
- ・章ごとに大事なよく使う単語とかをまとめてほしかった
- ・教科書の後ろに単語をまとめたものがほしい。その単語の出てきた頁がわかるようにしてほしい。

などがその意見である。しかし、これでは、授業中に単語指導をすることになり、結局、学生が単語を学習するのは「授業中で」となり、「自宅で」という習慣が放棄されることになる。よって、現在の教材の方針を維持しつつ、次の点を授業中に指示することにしたい。

- 1) 分からない単語があればそれが「新出単語」である。したがって、課ごとに「新出単語」の欄を設けない。
- 2) 教科書巻末には索引をつけない。各自が所有する辞書が索引代わりである。

3. 文法の適切な順番を選定する

文法をどの順番に取り上げるかを決定することは難しい。たとえば、分かりやすいものから分かりにくいものへ、という考え方はもっとも方法論としては理解しやすいが、それ

が果たして正しいのかと言えば、必ずしもそうとは言えないだろう。すなわち、「難しい文法をなるべく早く取り上げ、すこしずつ慣れながら理解していく」という方法も十分、理解できるからである。

そのため、この研究では、読む教材を十数課に分け、前半を極めて易しい中国語にして、それでも出てくる文法に絞り学習するという配慮をした。しかし、後半の課は出てきた文法事項については特に優先順位を考えず、出てきた順番に学習させ、その中でも、日本人にわかりにくいものや、多くの種類があるものについては、その後の課で再び登場したときに、もう一度、違う側面から学習するようにした。したがって、多くの教科書では最後の方で駆け足で履修する結果補語については、併せて4回に分けて学習するようにした。^① また、接続詞・副詞についても、出てきた課で学習するという方式をとった。そのつど、復習をしつつ新たな事項を学習するように心がけた。

この方式に関しては、新しい試みであるために、賛否はどちらもあるだろうと思われるが、筆者が過去に講義した際の経験と比較すれば、定着度は高いと考えている。これまで、2年生の授業を行なう際には、4月に1年次の内容復習の時間を取らないと先に進めなかったが、この教材を使うようになってから、特に復習の必要性を感じないからである。

したがって、本教材で取った方式は折衷方式であり次の点に特徴がある。

- a) 前半では可能な限り易しくして、文法を厳選した。
- b) 後半では、出てきた順番に学習する
- c) ただし、難しい文法事項は後の課でも繰り返し登場させ、復習を図った

4. 初級段階では不必要な文法の抽出

これについては、これまで初級の教科書に掲載されていた文法事項を調査し、本当に初級で必要なのか否かを検討した。その結果、次の文法事項は初級で取り扱うのは不適當であると判断し、中級以降で学習させることにした。

- ・複合方向補語
 - ・数量補語をふくむ文に、動態助詞の「了」と語気助詞の「了」がともに使われる場合
- いずれも、内容が高度であり、初級で学んでおくべきことではない、と判断したからである。

その一方で、初級教科書で取り扱った方がふさわしいと判断したものは次の文法事項で

^① そのため、アンケートには、「いくつかの課に分けないで、一つの課にまとめて学習するようにしてほしい」という声もある一方で、「何度も繰り返すことでよりよく理解できた」という意見も聞かれた。どちらの意見を取り入れるかについては議論したが、結果補語を一つの課で学習するのは無理がある、という判断で、やはり複数回に分けて繰り返し学習させることにした。なぜなら、結果補語は30以上あり、本教材で扱ったものだけでも8あり、一つの課で履修すると記憶定着度が落ちる、と判断されるからである。

ある。

- ・連動文や兼語文の「有」
- ・副詞「就」「才」
- ・反語表現

中級以降の文章を読むと、ここに掲げたものは頻出する。ところがこれまでの初級教科書ではこれらを閑却していたために、多くの学生が2年次以降に躓いていた。上に掲げた項目を初級教科書でしっかり学ばせたので、中級中国語を比較的楽に読めるようになっていくようである。筆者が2年生の授業では『留学生的心声』(同学社)を教材として使った。この教材に掲載された中国語は中級でも難易度の高いものであると言えるが、学生は「このくらいの文章であれば簡単に読める」と言っていた。この「初級中国語」で、中級以降の中国語を見据えて文法事項を扱ったことによって、学生にそう思わせたと考えられる。

さらに、これまでの初級教科書では軽く扱われていたために十分な理解が得られていなかった結果補語については、詳細に説明することにした。これについては、前章ですでに述べた。

5. ポスト初級教材の作成

初級を終えて、中級へ移行できる教材が必要である。ところが、日本の中国語学習者のあいだに「さまよえる中級人」という言葉があるように、初級を終えてもなかなか中級以降へと進めない実状がある。そのため、例年、静岡大学浜松キャンパスでは、2年次以降の履修者が少なかった。

そこで、これまでの初級教材に何らかの問題点があったのではないかと考え、その問題点を検討した。そのいくつかは、林報告に書かれているが、筆者はつぎのように考えている。

- a) 会話体の本文で、暗誦・朗誦に向かない
- b) 課ごとに話が切れ、内容に一貫性がない
- c) すべての字にピンインが付いており、学習者は発音(ピンイン)をいつまでも憶えず、中級以降の教材に対する拒否感が醸成されてしまう
- d) 教科書制作者の都合のいいように文章が書かれ、話の内容に興味を持ってない
- e) 辞書を使う訓練せずに学習する。

この点を考慮し、筆者らは、これらの問題点を克服した教科書を作成した。本報告書に添付している。実施したアンケートでも、おおむね好感を持って受け入れられていると思われる。

6. 先行研究との比較

これまでの中国語教材に関して、相当数の研究がなされてきた。本章では、その研究の中から、中級以降を念頭に置いた研究に絞り、本研究との比較を行ないたい。

筆者が比較の対象としたのは次の研究である。

- ・「中国語中級学習者の講読授業における中日翻訳の誤答について」
(永井鉄郎、『中国語教育』(中国語教育学会)、2006)
- ・「中国語もう一步〈初級から中級へ〉」
(大石敏之、『Asia21 基礎教材編』(大東文化大学国際関係学部現代アジア研究所編)、2000)

永井論文では、以下の点で問題点が指摘されている。

- ・介詞構造を把握しきれていない
- ・動詞構造を把握しきれていない
- ・多義語が理解できていない
- ・主語を見きわめられていない
- ・動賓構造と偏正構造を間違える
- ・感覚的に訳してしまう

である。

また、大石論文では、以下の点を注意点として挙げている。

- ・虚詞と実詞
- ・字と詞
- ・長文特有の表現と省略
- ・多音字

本研究で作成した教科書『初級中国語』を使用した学生が、これらの問題点がどのように克服しているか否かを述べていきたい。

- 1) 介詞構造については、この教科書では2度に分けて教えている。辞書を活用できる環境にいること、それほど初級教科書であるために介詞はあまり出てこないという理由もあり、それほど大きな問題とはなっていない。ただし、2年生以上のクラスでは、結果補語となった「在」をうまく訳せていないこともあり、十分に理解しているとは言えないだろう。
- 2) 動詞構造を正確に理解しているか否かについては、確かに、筆者らが担当するクラ

スでもしばしば誤答するケースがある。ただし、これは、中国語事態にそう読まれかねない構造がある。たとえば、「利用優点」は「長所を利用する」と訳すべき箇所です。「利用する長所」と誤読することがある、というわけである。「利用する長所」と読むために「的」が必要であり、誤読した際にはその詩的が必要である。しかし、「的」を省略して表現することもありうる。よって、これは学生が誤読することを想定しつつ、多くの文章を読ませることが必要である。

- 3) 多義語については、具体例が少ないので、判断ができない。ただ、これまでの授業ではあまり気がつかなかったので、比較的、誤答が少ないのかもしれない。それについては、学生全員が辞書を持っているという好条件が影響しているのかもしれない。
- 4) 主語を見きわめる能力の育成については、本教科書は徹底している。多くの教科書が分かち書きをしているのに対し、この教科書は、最初から、分けずに続けて書いている。そのため、多くの学生は、分かち書きをしてほしいという希望を出している。しかし、中級以降になると中国語はすべて続けて書かれるから、早い段階から続け書きに慣れておいた方がいいとおもわれる。

ただし、動詞句が主語となりうる文では、やはり多読で勘を養う以外にないと思われるので、少数の単文中心の教材ではなく、かなりの文章を読ませる教材が適切であろう。

- 5) 感覚的に訳してしまうケースは、筆者らのクラスでもかなり見られる。「目に入った語を適当に自分の頭の中で組み合わせて訳す」という状態であろう。これは、中国語の語順が英語などに比べると比較的自由であるという点にも理由があるかもしれないが、最大の理由は、学生が論理的に考えていない、という点にある。こういう感覚的な誤訳をする学生は特定の学生に限られているので、こういう「感覚的誤答」をするたびに、「もっと論理的に読む訓練をなさい」と指導している。こういう現象は、やや易しめの中国語文から始まるので、繰り返し、文章を読ませ、訳させて、そういう誤答をそのたびに訂正する作業が必要である。
- 6) 虚詞と実詞の区別、より正確に言えば、虚詞をどれくらい正確に把握できるか、という点に関しては、本教材は力を入れている。文法事項として独立して取り上げているのみならず、課文でも繰り返し取り上げ定着を図っている。
- 7) 長文特有の表現と省略については、しばしば学生から質問を受ける。中国語にはないのに「だから」などを補わなければならないのはどういう場合か、などである。これに関しては、決まったものがあるわけではなく、たくさん文章に慣れていくしかないように思われる。

『初級文法事項と中・上へ向けての留意点』

林 道生

1：各クラス

語学学習ではとりあえず入門、基礎、初級、中級、上級のような仕方でクラスを能力別化するが、厳密な概念とは言い難く、使用者により中身が異なる。一方で語学力の客観的評価という考えに基づくいくつかの能力テストが実施され、いくつかの段階の認定基準が設けられている。

現在、専門家養成は別にして一般の大学での初修語学は週1~2回、一回90分、 Semester 一制度の学校も含め年間20数回、40時間程度である。(本学では2単位分約20時間)

これに対し、例えばHSKでの認定は、中国の理工科大学に入学できる中国語レベルの最低基準となっている初等C級が一つの目安と考えられる。これは中国の大学で実施している外国人向けの中国語を800時間学習したものが到達できるレベルである。日本の初修レベルでは及びもつかないものであり、基礎C級、基礎B級が1年日本で勉強したことに相当するようである。基礎C級は「中国語が少し分かり、個別の語句を理解し表現することが出来る」、基礎B級は「初級中国語の基礎があり、簡単な文章を理解し、簡単な意志を表現することが出来る。」という目安である。

また日本の「中国語検定試験」に対応させると準4級、4級が大学での初修語学レベルに相当するようである。4級は「日常生活語彙500~1000ならびに中国語文法の基礎的事項をマスターして、平易な中国語を聞くこと、話すことが出来る」レベルとある。

ここで問題になるのが初級の程度と「中国語文法の基礎的事項」である。話は別になるが、日本語を母語としない人にとっての初級日本語は、「日本語能力試験」の認定基準によれば、基本的な文法・漢字(300字程度)・語彙1,500語程度を習得し、日常生活に役立つ会話ができ、読み書きできる能力があることであり、学習時間の目安は300時間である。

2：文法事項

2-1 前述のような初修語学の時間数で何をどこまで教えるのか、現在では相当スリムな教科書も編集されているが、ここでこれまで初級教科書に盛られていた内容を見ておきたい。

A『中国語表現文型』大阪外国語大学 1949

1：陳述(主部×述部) 2：否定(不・没) 3：命令・禁止 4：請求・依頼 5：質問・疑問
6：存在 7：類似・一致 8：比較 9：能力・可能 10：当然・義務 11：意図・願望
12：発意・勸説(ba V+V看) 13：推量・想像 14：確実・必然 15：起始・発動
16：完成・過去 17：進行・継続 18：能動・受動 19：条件 20：譲歩 21：理由・原因・結果
22：順序の継承 23：反転 24：並列・列挙 25：重複 26：累加・進展 27：反語
28：感嘆 (各項例文は省略)

B 1958年1月に出版された『中国語学事典』「VII 实用中国語」の「解釈のしかた」では構文

の型10種、表現の型48種を載せている。現在から見れば一項目に分類できるものもあるから数はもう少し減るが、学習者が知っておかねばならない事柄である。

C 『漢語教科書』 北京大学外国留学生中国語文專修班編(1958)

- 1 : 文の種類
 - 1-1 4種述語文
 - 1-2 無主語文 一語文
- 2 : 文の用途
 - 2-1 陳述 疑問 命令 感嘆
- 3 : 主述賓語以外の文の要素
 - 3-1 限定語
 - 3-2 状況語
- 4 : 補語 様態、結果、方向、可能、時間量、動作量
- 5 : アスペクト
 - 5-1 点としての時間、量としての時間と動作との関係
 - 5-2 動態
- 6 : 動詞文の文型
 - 6-1 兼語文
 - 6-2 連動文
 - 6-3 処置文
 - 6-4 受け身文
 - 6-5 存現文
 - 6-6 「是 的」構文
- 7 : 否定の方式
 - 7-1 「不」
 - 7-2 「没・有」
- 8 : 強調
 - 8-1 賓語提前
 - 8-2 反語
 - 8-3 二重否定
 - 8-4 「连-也・都」
 - 8-5 「一」「是」「就」
 - 8-6 疑問詞+「也・都」
 - 8-7 単語繰り返し
- 9 : 複文 因果 讓歩 假定・条件 累加 「又一又」「一一就」「越一越」疑問詞特殊用法
- 10 : 標点符号

D 『現代中国語』 北京語言学院 (1977)

A発音編 1 - 1 2

13: 名詞文 否定形 疑問文 限定語

14: 動詞文 「有」「没有」 状況語 諾否疑問文

15: 人称詞 「有」(存在) 称数法 「二・両」 名量詞 疑問数詞

16: 反復疑問文 「都・也」 不定量詞「些」「很多 很少」

17: 状語 時間詞 「有無主語文・有電影。」 連動文(1)(2)(目的・順序)

18: 「的」構造 限定語 名詞の省略 選択疑問文

19: 形容詞文 主述述語文 「是」無し名詞文

20: 語気助詞「了」(1) 年月日

21: 助動詞(注意点・了はつけられない、普通は不で否定、疑問は諾否、反復は能不能去? 能去不能去? いずれでも好い) 二重目的語 副詞「太」
語気助詞「了」(2) 強調、程度高(形+了)

22: 前置詞句(在、給、縦、為) 状況語

23: 時態「完成」動詞詞尾

説明文「動詞の後、目的語の前におく“了”は動詞の接尾語で、動作の完成を示す。従って過去に起きたことによく用いられる。たとえば:

(1) 我们参观了一个工厂。

(2) 我看了他的那本书。

(3) 他们听了录音了。

(4) 他参加了比赛, 就回学校了。

この種の文はふつう“主語+動詞+目的語”からなる単純な文ではなく、ある種の要素—たとえば例(1)(2)のように、目的語の前の“数詞+量詞”または他の限定語—をつけ加えたもの、あるいは例(3)のように本当に起きたということをしめす語気助詞“了”をさらにつけ加えたものである。さもなければ、主文・従属文からなる複文中の従属文—例(4)の“他参加了比赛”のように—であることが多い。

“了”は過去の完成を示すだけではない。将来における完成も“了”で示す。

たとえば:

(5) 今天下午我想作了练习去游泳。

過去にすでに完了した動作を述べるとしても、その完了に重点をおかず、客観的な事実を述べるだけのときは・・・“了”を用いない。およそ習慣的な動作は、たとえ過去のことであっても、“了”を用いない。たとえば

(6) 以前他们每天下午打乒乓球。

否定形 副詞「就」

24: 方位詞

25: 語気助詞「了」(3) 新状況の出現 限定語動詞句+的+名詞

26: 様態補語(情態補語)

27: 時態(進行) 正在 正在 ...

構造助詞「地」 中国朋友热情地说: “请坐!”

28: 状況語としての動詞目的語「いくつかの動詞目的語は状況語として、動作の行われる

方法を表すことができる。たとえば：

我们坐飞机去上海。」

動詞重疊 副詞「再・又」（他昨天来了，今天又来了。他说明天还要再来。
他星期一来了，星期二没有再来，今天也不会来了。）

29：「是…的」構文

30：時量補語 時と時間（時点・時段） 副詞「多」多+形容詞？ 多大？ 概数

31：動詞接尾語「着」持續 V+着 没V着 V+着+V・・・状況語

連動文（3）没有飯吃、没有衣服穿。我要借一本小说看。主語1，動詞2（以上）。

32：結果補語 副詞（2）「又」補充

33：結果補語「到」 前置詞句（2）V+在・・・、V+到・・・ ある場所への帰着、人
又は集団への帰属。 副詞「才」

意味上の受け身文・説明（中国語には、受動者が主語となっているぶんがあるが、し
かし形の上では、行為者が主語である文との区別はない。たとえば：

(1)有一次，一个球打了一分多钟。

(2)这张照片是在哪儿照的？

(3)那六棵树种在首都体育馆的北边。

このような文は生活の中で非常に多く使われている。主語はふつう事物であり、しか
も特定のものである。) 副詞「才」「就」

34：简单方向補語（V+場所目的語+DC。V+目的語+DC,V+DC+目的語）

複文（仮定） 要是は省略できるが、就は出来ない。

副詞「再」

你吃了饭再去吧。 ある動作完成後の発生。

联欢会七点半开始,我们七点再去不会晚。 ある時点以前には発生しない。（難）

35：処置文 同样的意思

他已经把练习做完了。 他已经做完练习了

你们把新课文预习预习吧。你们预习预习新课文吧。

我们一定要把汉语学好。 我们一定要学好汉语。

他没把收音机拿来。 他没拿来收音机。

語気助詞4「了」「要・・・了」格式 副詞「就」3強調

36：処置文（2）

他把药放在桌子上了。

同志们把他送到了医院。

V+前置詞句の場合は必ず処置文を使う。

状況語としての時間量（ある一定の時間内に発生しなかった場合、時間量は状況語歳
しか使えない。要するに否定形の場合。

好久没见。两夜没睡觉。三天没来上课。您这几天都没很好地休息。）

37：時態（経験）V+過

疑問形 你去过长城吗？你去过长城没有？你去过没去过长城？

動詞量詞 V+数詞+動量詞+一般目定語

V+代名詞目的語+数詞+動量詞

38: 兼語文 使役・命令「有・没有」の兼語文 楼下有人找你。桌子上有一本书是你的。
動量詞「下」 万以上称数法

39: 可能補語 可能助動詞(能、可以)+可能補語 狀況説明の「是」我是第一次来这儿!

40: 複合方向補語

目的語がない場合 V+了+方向補語 V+方向補語+了 (兩方可)

目的語がある場合は普通文末に語氣助詞「了」をおく。複合方向補語の後ろに置くこともあるが、この時はあまり「了」は用いない。時制は過去。

強調「怎么-也-」どんな方法を用いようと、どんな程度に達しようとして関わり無しという強調。也、都で呼応する。

他开始学汉语的时候, 怎么写也写不好, 现在已经写得很好了。

我怎么喊, 他也听不见。 天气怎么冷, 他都出去锻炼。

41: 被動文(動詞は通常他の成分を伴い、動作の結果を説明する。動作者を言わないこともある。不特定、人一般の時もある。否定詞や他の副詞は被の前におく。叫、讓は被より口語的)*語彙 口語語彙と文言的語彙の説明

「又・・・又」格式 ある狀況をまとめて説明する。(共同説明某一情況)

42: 「比」比較文 A比B 差 様態補語的 V+得+比 比~+V+得+補語
他比我来得早。他来得比我早。比我说得流利 说得比我流利

[一点儿] 分数 %

程度補語(~得多、~得很、~極了) ~得多は比較のみ用いる。 A比B大得多。

43: 疑問代詞の活用

1: 例外無し +~也、都。

2: 複文で同じ疑問視を使用。通常「就」で繋ぐ。

谁劳动好, 我就向谁学习。

哪里有困难, 他就出现在哪里。

你什么时候能来, 就什么时候来把。

需要几个代表, 我们就选几个。

3: 特定する必要がない場合、特定できない。(人、物、場所、時間等)

我想请谁来帮助我一下。 你哪天有时间, 到我家来玩儿玩儿吧。

4: “不怎么, 没什么”表示程度不深, 用在句中有缓和否定语气的作用。

我不怎么会游泳。没什么事了, 我们走吧。

44: 比较 “跟---一样” 谓語[这个跟那个不一样。] 状語[大家都跟过节一样高兴。]

補語[他说汉语说得跟中国人一样流利。] 定語[我要买一本跟你的一样的字典。]

[有]比较句 比较多用于否定句和疑问句。

[有一点儿+形容词]不如意, 有某种缺陷。

この教科書は80余の文型と単語約900。ポイントとして語順、虚辞の重要性(副詞、前置詞、接続詞、助詞、感嘆詞)及び助詞中の構造助詞と語氣助詞に注意したと注記がある。

文法事項を精選する、特に日本では初学者の負担を軽減し、段階に応じて能力を高めていくという初期の考えが今ではかなり中身の軽減になっている傾向は否めない。最も中国でのテキストの多くは留学生向けであるから意欲と時間は十分確保できる。昨今の大学状況、一般教育の置かれている状況などを見れば本人の意欲と時間は確保されなくなっている。

2-2 日本の最近の情況

『文法をとおして学ぶ中国語plus』依藤醇 好文出版

本文12課 90分25回用 1年週1駒 例文・問答方式

注記として 短時間効率性 作文は文法定着の重要な手段 文法関係は語順、虚詞重要。

* 語音

1: 動詞文 人称詞 諾否疑問文 語気助詞「了」不 也

練習題 主語置き換え □ 也來了ma? 作文 (ピンイン付きで書かせる)

2: 指示詞 形容詞文 反復疑問 「很」*形容詞平叙文における很の説明の仕方

3: 名詞文 量詞 的 月週日のいい方 是無し文 疑問詞疑問文

練習題 一問一答 (問答練習)

3: 動詞文 (賓語が動詞句や文) 我喜欢喝紅茶。我知道他叫什么名字?

練習 語句を正しい語順に並び替える。

4: 所有、存在「有」 量詞 場所指示詞 「没」

6: 存在「在」 介詞構造「在+場所」 方位詞

7: 助動詞 能 会 可以

8: 助動詞 意志、願望「想应该」 状語+動詞

9: 詞尾「了」完成時態 V+了+数量目的語 V+了+目的語、……

文末の「了」発生、変化、確認

10: 時態 經驗相

予定された或いは習慣的行動について「V+过」は～をすませるの意味で用いる。

* (この説明は初級で必要か) 我已经洗过澡了。我吃过晚饭了。

11: 进行[在][呢] 持续[着]

12: 存現句 存在, 出現, 消失。 (* 文法事項は少ないが、存現文は入っている。)

* 動作の主体が特定できる場合は主語の位置にくる。

* このテキストはこの段階では補語を入れていない。中級用という考えか。

* 巻末「語句一覧」親切型、しかし単語の意味が限定される。初級段階では単語に多くに意味は不要。基本単語と基本意味だけでよい。

『中国語の初級トレーニング』例文方式 西川優子 三修社 2006

名詞文 各疑問形 人称詞 方位詞 指示詞 時間詞

形容詞文 「比」比較 「跟」比較

動詞文 存在文 連動文 「有」比較

V+得+程度補語 V+結果補語 V+方向補語 V+得・不+可能補語

V+動作数(一下,次) V+時間量

介詞構造 在 给 从 到 跟

*時態 「了」「过」「在」「着」

助動詞 願望と可能

文末「了」

動詞重疊

「是-的」構文 存現文

兼語文 受身文 処置文

禁止 上课的时候,不要说话!

説明「受け身文の動詞(処置文も同様)にはプラスアルファが必要。「~する」ようすを“了”や結果補語、数量、副詞、目的語などで具体的に言い表す。」

二者とも現在のテキストとしては平均的内容であるが、前者が初級テキストで(V+補語)を入れていないのは理解に苦しむ。このテキストはこの段階から虚詞を学習者に意識させるとのべているので、補語も同様の扱いのほうがよいと思われる。

2-3

文法事項が決まれば次は配列である。単文に現れる各種表現型の学習から複文へ、というのが一般的であるが、[就]や他の副詞さえはつきりさせれば早期に複文を入れても差し支えないように考える。学習者の心理としてもそうである。大学という時間の限られたところでは、最後に学期に最後の方に複文や特殊用法が出てきて、流してしまう場合が多いが、11月ころ迄には「処置文」「兼語文」「存現文」は教える方がよいと思われる。

前述のようにテキストの形式は十数年前から簡単な対話型が流行しだし、文法項目も必須最低限となった。学習者の負担を軽減するという目的があったかもしれないが、軽減しすぎて中級上級へと進む学習者の数も「軽減」された。

語学学習はひたする暗記する部分と疑問を持つ部分からなる。短文の暗記と平板な文法知識ではさらなる学習意欲は湧かない。疑問を感じてこそその学習である。

素直に理解できて暗記できる短文と、応用語彙力の涵養と疑問を持ちつつ学習できるテキストの作成が必要と思われる。

そのような観点から、我々は初級時での文法項目の精選と学習段階に応じた差異化を検討、実践することにした。

3:『初級中国語-読解を中心に- 第一版』を使用した学生へのアンケート調査

(全体は別紙掲載)

肯定面

「瑞雲はなかなか面白い話しだと思いました。面白い長文だと勉強もし易いと思います。」

「単に文法を学ぶだけでなく、瑞雲のストーリーを取り入れることで中国語で話しを楽しむことができました。」

「物語の本文から一部を抜き出して語法を説明するという仕組みはとても良かったと思います。」

否定面

「毎回多くの新し単語が出てきて単語を覚えるのに苦労した。もう少し同じ単語などが複数回例文などで出て、きっちり身につけた方がいいと思う。」→新課の例文はそれ以前の課の単語を使うこと。

「量が多い」

「結果補語がいくつかの課に分かれていたけど、一つの課でまとめてやれば一度に憶えられると思った。」

「習っていない、かつその課で学習するのではない文法事項が出ていたりして苦労した。」

「例えば英語の勉強をしたとき、助動詞がcan,must,mayなど一気に出てきて助動詞というタイトルの項目として一気に勉強でき、違いなどもわかりましたが、いろんな構文があちこちにバラバラと出てきてわかりにくいと思いました。」

要望

「checkの答えや本文の和訳が欲しかったです。あと、例文の和訳も欲しかったと思いました。」多数

ピンインをもっとつけて欲しい。

「もう少しやさしい日常会話の割合を増やしていった方が中国語には親しみやすくなると思いました。」

「構文、事項をまとめて欲しい。」

「新しい文法事項は以前のものと関連づけることでより早い理解ができると思う。」

「リスニングが欲しかった。」

「CDが欲しい。」

4：初学の学習者のとまどいをいくつか具体例を通じて検討し、初級と中級・上級との繋がりについて考えたい。（必要な文法事項、配列順）

A：形容詞文「很+形容詞」について

肯定文では形容詞の前に「很」等の副詞を添えるというのがおおかたの説明である。形容詞の肯定を表す意味であるから、説明文において「肯定=否定」は「很+形容詞=不+形容詞」となる。しかし否定文に使わないかといえば部分否定の時には使う。疑問文では、特に反復や選択の時、原則として対の意識があるから「很新」と「不很新」は対にならないというのは初級でも理解できる。しかし、対照疑問の答えには不用であるとか、比較文

での「很」の取扱いには副詞の性格まで理解する必要があるので「比」疑問文は初級よりむしろ中級以上の方がよいと思われる。

* 这个比那个很好。

これは副詞の性格に係わるからで、程度副詞には比較文に使えないものがある事を教える必要がある。比較文には絶対程度は必要でなく、相対程度か程度補語しか使えない事である（ちなみに最近の日本のテキストは、かつて程度補語と呼ばれていた補語の様態補語を重視しているが、実際にはこの程度補語「～得好」「～得很」は初級でもっと使うべきである）。

昨天比前天冷，今天比昨天更冷。（前天 昨天 今天）

今天比前天冷，今天比昨天还冷。（今天 昨天）

この様な比較文を説明理解するのに必要な文法知識は次の段階で与えられるべきか。

初級では「比を使った比較文」での説明事項・例文はたいいてい、

[A比B 差別] 他比我小。他比我小一点儿。他比我小三岁。他比我来得早。他来得比我早。他不比我小。の方向へ流れる。

例えば『メモ式中国語早わかり』興水優p97 三修社1992では
「这个比那个好。

注意すべきことは、比較の結果をしめす部分は意味的に程度の差があらわれる語句でなければならず、たとえば上の例で“好”を“很好”とはいえません。」として次の文をしめしている。

「这个比那个更好。」

なぜ「很」は不可で「更」なら可能かの説明はされていないが、初級段階ではこれでいいとの考えかもしれない。とするとここで疑問を持った学習者は次ぎ段階に進まないと答えが出ない。

さらに言えば、「更」の着眼点は同一面にあるから、

「他近来身体更好。」「他近来身体比较好。」の違いはどこにあるかまで理解しないと比較文は終わらない。「更好」はもともと丈夫だ、最近ますます丈夫だ、「比较好」は本来あまり丈夫でない、だが近頃割合丈夫だと言うことまで説明するのは上級段階でもよいと思う。一例を挙げただけだが、初級、中級、上級の差異化はこの様に考えたい。

B: 「練習B」つながりがあるのか?

1: (a) p14 彼女は中国語の辞書をもっている。

(b) 〃 私は辞書を一冊買う。

これも一例であるが、上記の中国語訳をする学習者の視点の変化についてのべ、今後練習問題の体系化をより考えたい。

(a)(b)とも数量詞が出ているが、(b)のあとで(a)をどう考えるかである。(a)は[她有汉语词典。](b)は[我买一本词典。]か。中国語では1, 2に拘わらず数量が必要と言うことを(私は昨日映画を見た。) → (私は昨日映画を1本見た)。(学校の前に公園がある。) → [昨天我看了电影。][昨天我看了一个电影。]

[我们学校前边儿有公园。][我们学校前边儿有一个公园。]

という例文で学習することになるが、数量が必要なところに日本語の障害を受けることになる。中国語のもつ具体性は初級文法をひとつお見渡してから関連づける方が理解しやすい。

C: 「了」

(1) 「昨日私は映画を見た」 a 昨天我看了电影。 b 昨天我看了一个电影。

前述のようにa文は何か言い残している。過去の動作の目的語に具体性を与えるには目的語に限定語(数量の場合が多い)が必要。bは数量を加えた文で、完成。数量については1でも2でも明確にすることである。初級ではここまで説明する必要があると思われるが、時には動態助詞の「了」と語気助詞「了」との関係で学習者が混乱する場合がある。本テキストの24pのe,fで学習者にやや混乱が見られた。

(a) 我喝了咖啡, 未完結

(b) 我喝了三杯咖啡。 完結

(c) 我喝了咖啡了。

(d) 我喝咖啡了。

(c)の語気助詞「了」は確認、(b)のように目的語に数量などの限定語がつくと消えるというのが中国語訳の時に惑いの原因となる。他の確認要素があればいいということが理解しにくい。

(a)について、学習者の意識としてこの完結しないというのが引っかかるようである。

(形容詞文の肯定「很」もそうであった。)

(2) [了]と動詞に方向補語がついたときも途惑いがある。

『現代中国語』は次ぎのように説明する。

a: 簡単方向補語 (V+場所目的語+DC, V+目的語+DC, V+DC+目的語)

他回家去了。この文では、動詞は接尾語の「了」を付けられず、文末語気助詞のみとなる。(なぜ?)

目的語がある場合、接尾語「了」は以下のように2種できる。

我给他送了一些水果去。

我给他送去了一些水果。

本テキストp45例文に沿えば、

她拿来了一本词典。她拿了一本词典来。

[词典]は非場所目的語であるから位置はどちらでも可、[他回家去了。]は[他回了家去。]

[他回了家去了。]とならないのはなぜか。

b: 複合方向補語

目的語がない場合 V+了+方向補語 V+方向補語+了 (両方可)

目的語がある場合は普通文末に語気助詞「了」をおく。複合方向補語の後ろに置くこともあるが、この時はあまり「了」は用いない。時制は過去。

テキストp60チェック

(a) 我妈妈买回来一些苹果。

(b) 他一眼就认出我来了。

学習者のほとんどは(a)は現在に、(b)は過去で訳す。[了]は過去のマークと認識しているとすれば問題である。

D: 「在」 テキストp84

ここで取り上げる「在」はテキストp84の結果補語としてのものである。ここでも動詞の性格による用法違いが説明される。(参照『中国語学事典』p647(1958年))

a動作持続可能動詞動作が行われる場所を強調する。

太阳照在桑乾河上。祥子生长在乡间,

b瞬間的に終了する動作の場合は動作の到達する場所を強調して言う。動作が終了しその動作状態が存在する場所を言う。要するに動作がどの方向に向かうかである。

学習者の困難点はこの形に使える動詞の見分け方である。持続可能とは何か、瞬間的終了とは何か。初級では代表的な動詞を提示し、問題意識は中・上級に譲るしかない。初級で「V+在+場所詞」は1回きりの動作の後に、動作主かものもその動作が行われた場所に存在しているときに使える。「他住在北京」は住むというのは1回きり、住んだらその場所にいることになるのでと言える。「她坐在沙发上」も同様。他に「站在～」 「放在～」なども一回きりの動作であるから言える。「吃在食堂」と言えないのは食べるのは一回きりの動作でないから。(こんな説明で良いのかしら? 「吃大碗。」 「吃食堂。」は聞いた事がある。但し、後者は今まで無かった新しいものの出現に対して強制的な、一地方の言い方かもしれない。)

なお、「坐在了椅子上。」等は発音上のこともあるので必要なら上級でもいい。

学習者は中国語の動詞の性格による使い分けを知る必要があるが、これも前述のように中級後半・上級程度でまとめるべきである。但し考え方として内部にいろいろな情報を擁しつつ単純な形であられるのが中国語の特質なら、少々難しくても必要なことは早めに教えることが大事と思われる。日本人の誤用の多くは語彙が句型選択に及ぼす力をあまり認識しないところにある。中国人編纂のテキストは語彙的な部分が多いのも頷ける。動詞(文)重視の教科書が必要ということにもなる。

E: V+着

持続及び存現文との関係 テキストp32 p85

基本 V+着 進行、持続。

「着」は状態の持続に主眼があるから、動作後同じ状態が持続していることを表す動詞に使う(坐, 站, 挂, 写, 笑等)。動作後の結果が持続する動詞であるから動作が進行し、結果が残らず、同じ状態をあらわさない動詞には使えない。

ではその場合どうするか。「在+V」になる。

(a) 他打着棒球。→他在打棒球。

(b) 她在沙发上坐着。她坐在沙发上。

[打着棒球]が不自然なのは身体動作が一点に固定しないからかもしれないが、ある学習者は「他正穿着一身新衣服呢」ちょうど着ているところ(『白水社中国語辞典』1970p)の例

文があるから「正打着棒球呢」は言えるのかと考える。初級で動態助詞は必須と考えるが、(b)も含めて詳説する必要があるのか。検討が必要である。

「彼女はセーターを着ています」p86は[那个穿着红色衣服的女孩]という例があるので、[她穿着毛衣。]と学習者は訳すが、p85チェックを日本語にして、たとえば「テーブルの上にデジカメが置いてあります。」「テーブルの上に私のデジカメが置いてあります。」「私のデジカメはテーブルの上に置いてあります」などは

- (a) 桌子上放着数码相机。
- (b) 桌子上放着一个数码相机。
- (c) 桌子上放着我的数码相机。
- (d) 我的数码相机放在桌子上。

正否を問わずこれらの文章が、持続の場合はV+着は存現文の形を取るから文頭は場所詞が来る、ところが存現文の場合「動詞+着」の後ろに来るのは特定ではなく、不定なものであるから「我的数码相机」はまずい、不定化するために例えば「一个数码相机」のようにする必要があり、また特定の人、物は主語の位置に来ると言うように考えれば初級としてはこれでいいと思われる。(更に言えば、定・不定も初級で必要である。)

F: 「是…的」構文 p73 「贺生是从杭州来的,」

(すでに発生した動作の時間、場所、方法等を強調して説明するには、“是…的”という形を用いる。“是”は強調して説明しようとする部分の前におき、“的”は文末におく。たとえば:

(1) 他是一九七〇年上大学的。(1)は“他一九七〇年上大学了。”ということもできる。この場合は、その年に彼は確かに大学に入った、という意味になり、それが何年であったかを強調しているのではない。)これは『現代中国語』の説明である。初学者にはその区別がなぜ必要なかわからないが、「疑問文=答え」(疑問文は疑問詞疑問文が大半)のセットで練習すれば効果がある。ただ、この文法項目が出てくる頃はまだ「了」「的」の区別がついていないから(p74私は自転車で乗ってきたのです。)を、この構文の学習後に、[我(是)坐自行车来了。]とすることがよくある。

G: 介詞構造

1: 構文基本知識 主+介詞構造+動詞構造 他在东京工作。

この場合は初級段階として必須である。初学者として不安なのは

2: 副詞、助動詞等との連用の場合である。

否定形は他不在东京工作。これは初級。

他在东京不工作。これは可能か。東京にいるけど働いていないのか。

では、「我跟她不认识。私は彼と知り合いではない。」「她在家能上网。彼は家でインターネットが出来る。」これはどうか。介詞構造の後ろに否定詞や助動詞が置いてあるが、間違いでないのはなぜか。これは述語の性質から説明する必要がある。

1: 述語が動態動詞の場合、否定詞、副詞、助動詞等は必ず介詞構造の前。

2: 述語が形容詞、感情動詞、或いは状態動詞の場合は必ず介詞構造の後ろに置く。

「认识」は動作ではなく、状態動詞、「上网」も「～している、する」ではなく、そのような状況を述べているとすれば「能」は介詞構造の後ろに置くことになる。(郭春貴「誤用分析6講」『中国語』3.12)

しかし、この様なことは初級では無理である。上級段階であろう。動詞にしてもその性格によって種々分類され、他の語彙と共起、不共起することまで理解することが必要である。

初級では、「介詞の動詞性が強く、後に動詞(句)が続くときは多く介詞の前に置く」。

他不用日文说话。」(前出『メモ式中国語早わかり』p81)

H: 離合詞

初級段階でも離合詞は必須である。中国語を日本語的に理解しないためにも初級で基本は教えるべきである。[睡觉][结婚][毕业][上当][着急]などがp77に載っている。組み合わせにより余計な意味が出てくることを指摘するのは中級以上か。

[结婚]=[结你的婚]、[随便]=[随你的便]など。

第三部

資料篇

■資料篇■

2006年度 授業アンケート

【情報学部クラス】

■単語の意味を知る機会が少ないように感じたので、その課で重要な単語をまとめてほしかった。ただ文法は理解しやすかった。

辞書を持つこと自体はよいことだが、辞書を引いている最中は話に神経をむけづらい。同じ辞書なので違うことが稀。

■全員が辞書を持つ授業の長所：自分で単語をしらべる習慣が付く

同 短所：予習しなかった人が答えられないときに意味を調べることで授業が止まってしまう

読み物中心の内容は続けてもいいと思う。文章中に出てくる表現を取り上げて練習することは、文章を読むときに必要になってくる。

教材を少し改変して、過去の知識を使わなければ解けない問題に関して、参照ページを書いておくとよいと思う。

■外国語を学ぶときには与えられたものをこなしていくより自分で学習する方が身に付きやすいと思うので、全員が辞書を持つというのはいいことだと思う。

授業の形式として文法を一通り学習した後に長文を訳していくという流れなので、文法の解説のあとに長文を載せてもいいと思う。

初期の段階から作文を行ったり会話の練習を行なうと、授業が難しくなって理解しにくくなるので、読解中心でいいと思う。

全体的に取りかかりやすいが、一つの文法の確認が短めなので、ある程度、進めたら、復習をする章か、それに準じた問題集があるとあとあとちゃんと力がついたのがわかるので取り入れてほしい。

■全体的には使いやすいテキストでした。一課ごとの分量も多すぎず、適量であったと思います。ただ、読解中心であったためか、自分が読んだことのある文章、または似たような文法が用いられている文章しか理解できませんでした。つまり、応用的な文章には対応しづらかったということです。あと比較的辞書を引くことが多く、予習などでよく感じたことですが、ただ辞書とにらめっこする形にしかありませんでした。思えば、テキスト重視というよりも、辞書そのものが主役であった気がします。なので、できればもう少し辞

書に頼ることのないテキストに仕上がればいいとおもいます。

■辞書を全員が持つ授業の長所は、授業中に重要な単語を引くことができたり、気になったときに辞書を引く、知的興味を大切にできることだと思います。しかし、授業中に辞書ばかり引いて話が聞こえないのは問題です。私は読み物でよかったと思います。話のおもしろさがやる気の一部になります。教材の形式もとてもよいと思います。ただ、一時間に1回くらい、中国語を書いてみたらおもしろかったと思います。耳で学習するのもいいと思いました。

■読み物・読解中心の授業は、中国語の初心者にとっては始めやすい形式だと思う。いきなり難しい中国語の単語を憶えさせられるよりは、ひとつひとつ意味を確認しながら文を読んだり、文法を学んでいく方がずっとよく、それと共に単語も自然と憶えていけるので効率もいい。また辞書は、やはり一人一人が持つべきだと思います。自分自身で単語の意味や用法を調べることで理解が深まる。時間は電子辞書に比べるとかかるかもしれないが、それは使い続けていけば自然と探すスピードも上がっていくはずなので、問題ない。自分はいまの授業形式に大きな不満はないが、強いて挙げるなら、本文を読む時間をもう少しほしかった。

■会話文や会話独特の表現法・語法を取り入れたほうがより実用的な中国語の授業になっていいと思います。文法・語法は今のままの方が勉強しやすくいいです。授業を受けるときの辞書はとても便利で、調べたい語句のいろんな訳や文法も書いてあったので、よかったです。

■読み物中心の教材は予習がむずかしい。読み物に出てくる単語を調べるまでが予習なのか、内容をしっかり理解するまでが予習なのか判断がつきにくいからだ。しかも初めての言語に触れる段階での読解は正直、厳しい。それよりは身近な例文を複数扱ってくれた方がすんなり入っていけるものだ。教材の形式は重要ポイントが網羅されているのでよくわかるが、教授スタイルとしては一課ずつ文法→本文の形式であった。それよりも基本文法をすべて先にやり（例文でならしながら）本文に移ってくれると嬉しい。正直、読み物の内容よりも読み物を文法学習のための道具としていたところが白けた。ゆえに、辞書を持っていながら予習をせず、指名されたときのみ調べるというスタイルが多発するのではないだろうか。辞書はある程度、その言語に慣れてから初めて使うようにしたほうがいいと思う。学習と自己満足度にギャップが出て授業が消化試合になりがちなのはそのためではないだろうか。

■授業の進行方法であるが、読み物・読解中心の内容で私はいいと思う。読み物自体がな

かなかおもしろい内容で、予習もそれほど苦でなく、文法も本文で使われており、確認ができた。また初めて中国語を学ぶ際に辞書が指定してあったので、安心して買えた。教科書もわかりやすくまとめてあり、空白も多く使いやすかった。

改善点としては、やはり本文の CD がほしかった。授業で1回しか発音が聞けなかったので、正しい発音がわからなかった。

■みんな同じ辞書を持っていたので、使い方がたくさんある単語などは辞書を使って説明することができる点がいいと思う。

たまに不断めつたに使わないようなものが例文になっているので変えた方がいいと思った。今回の「瑞雲」は難しさもちょうどよく、前回までの内容を理解していると、次の内容も理解しやすかったのでよかった。

例文も先生と一緒に読んだ方がいいと思った。

■ヒアリングの試験を課すなら、もう少し授業にヒアリングを入れたり、問いを穴埋めにした方がよかったかなと思いました。

[check]を自分たちで解かせるのはかなり力がついたと思います。

文章の訳の解答の例などをしっかり言ってほしかったと思います。

辞書は使ううちに新しい単語を憶えていいと感じましたが、授業中に辞書を使っているときに授業が進んでしまうときなどは少し焦りました。

読み物と語の使い方が関連していてよかったと思います。

読み物がけっこう難しかった気がしました。

■段々と難しくなっていくものの、1つの課で憶えることはそう多くなく、ちょうどいいレベルだったと思います。辞書は何回も引いているうちに、よく引く単語が頭に残るので、非常によかったと思います。電子辞書だとその場ではわかりますが、頭に残りにくいです。改善点・要望としては、やはり音読 CD がほしかったです。

■辞書を全員が持つということは大変意義があるとおもいます。自分が中国語を学習していく上で、辞書がなければ何も進まなかったと感じます。授業ですべて聞くには限界があり、脚注を増やしてしまうと予習・復習をしなくても授業が成立してしまうと思います。それでは中国語の授業を受ける本来の意味がなくなってしまうので、辞書は必ず持つべきだと思います。

教材の形式・教科書の構成は無駄がなくいいと思う。少し注文するなら、色が単一なので少し色を使うともっと見やすい教科書になると思う。リスニングのために本文の CD があった方が絶対がいいと思う。今回、リスニングの CD がなかったのは残念でした。

■辞書を全員が持つことに関しては自分で予習したり、授業中もわからない単語を調べることができるので、よいと思います。

読解中心の内容についても、重要な文法が実際に本文に出てくるので、ストーリーに沿って学ぶことができ、わかりやすいと思います。

教材の形式に関しては、今まで通りのものでも十分よいと思います。私の要望を付け加えたとしたら、それぞれの課の最後の頁に、文法の部分で出てきた重要な単語やよく出てくる単語を一覧で載せてほしいです。これは、例えば、ある課で出てきた単語がどこかで出てきた覚えのある単語だったときに、前の頁から探しやすくするためです。

■この授業で使う教科書は非常によくできていると思う。単語→文法→読解という順番で授業を行なうことによって文法事項を2回やるので、授業のあいだに復習することができるからだ。しかも文法だけだと味気ないが、読み物は読んでいておもしろいので、スムーズに学習することができる。

あと、辞書を全員が使うことに関して言うと、確かに授業の予習をせずその場限りでしのごうとする人もいるかもしれないが、辞書がなければそもそも予習できず、授業のレベルを高いものにはできなくなってしまう。だからやはり辞書は全員に持たせるべきだと思う。

■本文と文法を予習してきて授業で解説とチェックというスタイルはよかったです。ただ予習していかないと進まなくて困ります。ただ、段々と教科書からピンインがなくなってきた、予習が大変でした。まだ初級ということなので、ピンインはあってもいいのではないかと、思います。あと、本文の CD がほしかったです。自分でやるにしても、手本が必要だと思います。

■中国語の辞書を全員がもつのはよいと思います。逆に、辞書がなければ授業中に何もできないです。電子辞書と紙の辞書では、調べるのに時間差がありますが。

去年は前期2コマ、後期1コマだったので書き取りもあったのだが、個人的には読み物中心で、中国語の概念を理解した方がよいと思います。僕はイマイチ理解していませんが。教材についてですが、それぞれの課の学習内容が本文にどのように関わっているかがわかりにくかったこともあったと思う。本文内に(*)とかを付けてもらえるともっとわかりやすいと思いました。

■その課の最後に単語チェックができれば、単語力がつくと思います。読み物中心・読解中心の授業は非常にいいと思います。物語自体おもしろいし、内容も理解しやすい。本文のリスニング CD があると、耳から憶えることができるので、あればいいなと思います。予習はちゃんとやってこないといけません。反省しています。

■辞書を全員がもつことはとてもいいことだと思います。自分でわからない漢字、単語を調べることによって頭にはいるからです。それにどのみち、言われなくても生徒は辞書を買うと思います。それなら全員が早いうちから買っておいた方がよいと思います。ただ、できるだけ安いのがいいです。

ある小説（文章）を訳しながら文法・言葉を学んでいく方法はとてもいいと思うので、このまま続けて行ってほしいです。練習 A・B のようなものを繰り返しやり、機械的に文法を学ぶよりストーリーが入るからです。

■全員が辞書を持つ→バラツキがなくとてもいい。

作文をほとんどやらないのならば、練習 B は削除してよいと思う。

我々の進度にも原因があると思うが、1回の授業で1単元きっちり終わった方が予習しやすくよいと思う。

やはりリスニング CD がほしい。本文だけでなく、例文やチェックにも。

文章の量や難易度は今のままでいいと思う。→初めから終わりまで予習の時間が常に1時間から1時間半のあいだに終わったから。

■読解部と文法部の2つに1つの課で分けるのはとてもいいと思う。

単語・熟語を日常よく使うものを中心にしたらどうか。内容も身近なものにする。

読解の文章は説話以外の内容も盛り込んだらどうか。(B-b で林先生がやったようなもの) 同じ内容が続くのは飽きる。

■ほんの少しでいいので、中国語を書く、もしくは、中国語作文を作る問題があればいいと思う。

文章の構造や用語の使い方がわかるようになるので、読み解くスキルも上がると思う。前期選択の授業はこれがあったので、わかりやすかった。

リスニングが全然わからないので、問題があった方がいいとおもう。もしくは別教材。

■辞書を引くのは案外時間がかかるので、授業中に調べていると間に合わない。だから予習するのが習慣になるのでよかった。また、声調の CD も役に立った。

読み物は難しすぎると思います。15～16課あたりから文章がいきなり多くなりすぎだとおもいます。読み物の行間をもう少し空けてもらった方が書き込みやすいです。本文でわからない単語が多すぎる。

教材の形式はよいと思います。いろんな構文がしっかりとまとまっていて、復習しやすかったです。例題と演習の形はとてもよいと思います。

■(1) 辞書を全員が持つと授業中に宿題・予習等するものが出るデメリットがある。し

かし、辞書の携帯は中国語学習において大変有益であったため、別の角度から授業中の宿題等への圧力を掛けるほうがよいだろう。

(2) 人間が言語を学ぶサイクルに反した学習法だと思う。我々がはじめて日本語を憶えたときと同じサイクルで学んだ方が効率はよいのではないだろうか。つまり、中国語を聞き、それをまねてしゃべり、次に読むという手順である。

(3) 個人的にリスニング教材のない言語学習は賛同できない。CDを聞かない人間は最初から中国語を学ぶ意志がないとしてしまった方がいいと思う。

■この中国語のクラスでは、ほとんどの人が同じ辞書を持っているので、先生が辞書で意味を調べましようと言ったときに、全員が全く同じ意味を引くことになるので、違う辞書を持っている人がいたほうが違う解釈が出てきていいかもしれません。

読み物中心という点はすごくよかったですと思います。予習するときに物語だと意味を調べるのに続きが気になるのでそれほど苦痛ではなかったです。また応用がきくのでいいと思います。

教材の形式については、同じもの（たとえば結果補語）は同じ頁にまとめてくれた方が学習しやすいかな、と思いました。

■辞書は全員が持った方がいいと思う。短所は特にないと思います。最初に辞書の指定があるのも、初めて学ぶ中国語の辞書のことわからないので、そのほうがいいと思う。中国語のヒアリングは、表音文字ではないので、先に字の発音を憶えなければならないので、読解中心であることはいいことであると思う。

教材については、後半は読み物＋文法の組み合わせが同じパターンで続き、前にやったことがまた出てきても忘れることが多いので、前やった文法の関連ページ数も書いてあったらよかったと思う。

あと単語は簡体字からピンインまで最終的には憶えなければならないので、重要なものは授業中に付け加えて、単語の意味・発音のみの練習があってもいいと思う。

■〔辞書について〕辞書は全員が持っていた方がいいと思う。自分で調べた語句の方がより記憶に残りやすいと感じる。今回指定された辞書は小さかったので、持ち運びもそれほど苦ではなかった。

〔教材の形式〕文法事項に関する説明の部分が少々見にくく感じる。本文からの抜き出しで説明しているところが、新しい文法がどの漢字のことなのかのかわかりにくいので、先に新しい文法を提示してから本文を載せてほしかった。

■教科書の後ろに単語や重要構文をピンインのくくりでまとめたものがほしい。その単語の意味までいらぬが、出てきた頁くらいはほしい。もしくは先生のまとめの頁がほしい。

辞書は全員が持って臨むべきだからこのままの形でいいと思う。先生の言ったことをみんなでも調べたり授業中でも自由に調べられることは大きい。

できればこのテキストの CD がほしい。有料でも。

■辞書で調べることで印象強く残るので、大変よいことだと思います。声に出して読むことで頭の中に強く残るので、この部分もよかったと思います。しかし、試験を二度しか行なわないよりも授業の最初などに小テストを行なえば、先生も全員の学力を、生徒も自分の学力を把握しやすく、もっと効率のよい授業の進め方ができると思いました。

文法などで各項目ごとに一つだけ訳の付いた文があれば、理解が深まると思いました。文法の意味がわからないまま予習しては、授業で学んでも、一番最初にその文章に触れた印象が強いので、間違っただけで定着すると思うからです。

■辞書を全員が持つ授業の長所は、調べ物をする時間に暇になる人がいない、他人に貸してもらって面倒がない、という点。

短所はなし。

読み物中心の教材は、読み物を通して単語・文法が学べるのでよいと思う。脈絡があるので文章が憶えやすい。

教材の形式については、一課ごとに文法がまとめてあるのでわかりやすい。また先に進んでいくと前に習った文法を忘れてしまう。そのようなときはどこに戻ればいいのか頁数が書いてあると便利だ。

会話文が入っていれば実用的だと思う。

■同じ辞書を全員持っているので、授業の効率がよいと思う。

物語を読みながら文法を学ぶ形式は非常によかった。構文などが憶えやすく普通の教科書より勉強する気になった。本文の音声 CD があれば更によかったと思う。

■電子辞書でなく、紙の辞書を使うことにより単語を憶えやすくなった気がする。初めて習うものだから、読み物中心・読解中心のほうがよいと思うので、このままがいいと思う。教材はいいのだが、授業中にもっと本文を読んでほしい。

■教科書はそんなに長くっておくものではないけど、辞書は大学を卒業してもずっと使えるものなので、教科書を配布して辞書を使うのはとてもいいことだと思う。

教科書に書き込むという形でやっているの、特に本文についてももう少しスペースがほしいです。本文の訳や単語の意味とピンインを書くときぐちゃぐちゃになってしまうことがあります。

読み物中心なのは嬉しいです。私は会話よりも読み書きができるようになりたいので、読

解中心のほうがいいと思います。

各項目の例（本文中の文）がありますが、この日本語訳がほしいです。説明だけだと実際どう訳していいか分からないときがあるので、一文くらい日本語訳の例を挙げてほしいです。

■本文の行間をもう少し空けた方がいいと思う。文法の説明や読み方の注意、訳などをメモしたいときに行間が狭くて不便だった。

読み物中心の講義はストーリーの続きが気になり、意欲がわくのでいいと思った。

発音について、教材に沿った CD がほしかった。発音が授業で聞いただけではいまいち憶えられず、自分で練習するにも手本がないので自信を持って練習できないと思う。

■物語なので話にストーリーがあり、わかりやすかったと思います。ただ、前回までの内容を忘れると全然分からなくなりました。あとできれば本文の日本語訳や CD があると便利だと思います。

また辞書が手元にあると途中で分からなくなってもその場で調べることができました。ただ、調べる癖がついて考えなくなるとも思います。

■辞書があると、家での勉強・予習に役立つ。多少お金がかかる。

物語の方がわかりやすい。教材にお金がかからないのはとてもいい。単語数もある。

ネイティブの発音を聞く回数が少ない。

2006年度

【教理クラス】

■ 語句の用法の説明が難しく、どのような時に使うのかがわからないものが多くあった。また、毎回毎回多くの新しい単語が出てきて、同じ単語が何回も見ることがなかった。単語を憶えるのに苦勞した。もう少し同じ単語などを複数回例文などで出して、きっちりと身につけた方がいいと思う。また、新しい単語ばかり出ると、文法の理解が難しくなる。しかし、全体的には方位詞などきちんと表になっていたり、各文法ごとでまとめられており、使いやすかったです。

■ check や練習問題をもう少し増やしてもいいと思います。「瑞雲」はなかなか面白い話だと思いました。毎年「瑞雲」がテキストに使われているかは知りませんが、面白い長文だと勉強もしやすいと思います。

■ 最初にまず四声のことを学び、様々な単語の発音練習をすることで、中国語に慣れることができたので、よかったです。文法を簡単なところから始めて、徐々に難しくなっていたのでよかったですし、結果補語など、一度にすべてを学ぶのではなく、何回かに分けられていたので、出てくるたびに復習できて、よかったです。単に文法を学ぶだけでなく、瑞雲のストーリーを取り入れることで中国語で話を楽しむことができました。できれば、他にもいろんな話を読めたらよりよいテキストになったのではないかと思います。

■ ・物語の本文を訳すのに、ヒントが少し少ないと思った。

・文法を学ぶのもよかったですけれど、英単語みたいに中国語の単語もいくつか取り上げて勉強できるとよかったです。

・文法事項は量が多くて大変だったけれど、充実していると思います。この量でいいのではないかと、思います。

■ テキストの後ろの方に check の答えや本文の和訳が欲しかったです。あと、例文の和訳も欲しかったです。

■ 文法の解説や長文は特に問題なかったと思います。ただ、各課毎に新出単語を載せてもらうとより学習しやすいです。

■ 私は今回使用したテキストは使いやすく、よいものだったと思います。文法の学ぶ上での順番も適当なものだったと思うし、文法の説明の仕方も、始めにどのような意味か、使

い方などを説明したあと、例文でどのように使うか、その後、類題したの check 問題など自分で予習復習しやすいし、文法がその都度身に付きやすいテキストだったと思いました。ただ、自分で予習や復習する上で、日本語訳がよくわからなかったりして、どのように訳すのか、使うのが今ひとつわからず、間違っただけで覚えてしまうときも多かったので、例文に翻訳がついていればよかったかなと思いました。

■文法を学ぶのに、ストーリーになっている瑞雲の話はとてもわかりやすかった。単語力が不足しているためか、小テストを行なって欲しかった。

■文法についての解説は詳しく載っているけれど、例題のピンインや訳も載せてほしいと思いました。瑞雲の話の訳も授業の終わりに配って欲しかったです。それ以外は使いやすいテキストでした。

■瑞雲の物語はわかりやすくていいと思う。四声・数詞・量詞といった基本的なことを勉強してから文章に行く流れは悪くないと思った。

けれど、最後までテキストが進まなかったから、量を減らすか授業スピードを上げた方がいいと思う。

■すべてにピンインをつけた方が自然と読めるようになり、もっと中国語が憶えやすかったと思う。

■後半のピンインですが、以前にけっこう出てきた単語にも親切に振ってくれている文がありました。しかし、それとは別に、あまり出てきていない単語に振っていない文もあり、まちまちの部分がありました。ピンインの振り方を統一してもらえれば、もっとわかりやすくなると思いました。

■途中から瑞雲の文章が出てきておもしろいと思いました。出てくる構文などをもっとまとめてほしいと感じました。例えば、英語の勉強をしたとき、助動詞が can, must, may など一気に出てきて「助動詞」というタイトルなどの項目として一気に勉強でき、違いなどもわかりましたが、いろんな構文があちこちにバラバラと出てきてわかりにくいと思いました。

量詞などはまとまってでいたので、憶えやすかったのですが、もっと構文ごとに英語の次に始めて習う外国語ですから、「初修中国語」とありますが、もっと英語を始めて学んだ時と同じようにしてほしいと思いました。

また、練習問題もだらだらと長くて、どこで漢字を分けてよいのかわかりづらいので、もう少し、丁寧なものにしてほしいように思います。

■章ごとに大事なよく使う単語とかをまとめておいてほしかった。問題が多かったのはよかったと思う。

■一課毎の分量はよかったと思うが、ポイントがわかりにくいと思った。チェックの前が重要なポイントの解説になっているのはわかるのだが、もっと字を大きくするとかレイアウトに工夫してみるといいと思った。短い文章で解説するようにするのも大切だと思う。最後に、瑞雲全文の日本語訳が欲しかった。

■良かった点：理解しやすい文章を基に、順に文法・語法を学習した点。ただ、重要構文だけを載せるのではなく、一連の話を読み、その文中の構文から学ぶことは理解の促進に役立つ。

悪かった点：構文・語法を学習する際、以前に学んだ関係の深い文法について比較あるいは参照していることが少ないこと。新しい文法はいぜんのものに関連づけることでより早い理解ができると思う。

■中国に関する簡単な知識をテキストの最初あたりに載せてもらうと、中国についての理解が高まると思う。基本的な文法を学んだ後に、物語を通してさらなる文法を身につけることができたり、言い回しを知ることができるので、その流れはよいと思います。

■例文には訳とピンインがついていた方が復習の時、便利だと思いました。

■今回使用したテキストは初心者にとって取り組みやすいものだったと思われる。しかし、使用中に感じたこととして他にある文法説明をされている漢字等が下の例文に含まれていないことが多々あった。使用する側は本当に初心者なので、その説明中に出てくる漢字が使われている例文がほしい。

■新しく出てくる文法に対して、それぞれ解説・例文・checkがつき、更にテキストの仲で何度も繰り返し出てくるので、やりやすかった。ただ発音に慣れないので、リスニングのようなものを取り入れたい。

■方向補語などのいろいろな一覧表がありましたが、時間軸に沿ったアスペクトの一覧もあった方がよいと思いました。

■checkや練習がしっかりあって、よいと思ったが、本文の例がわからず、本文の訳がよくわからないことが多かった。予習するとき今まで出てきていないわからない単語が多く、

辞書を引くことがかなりたくさんあり、時間がかかりすぎだと思った。

■一つの課毎に章末問題のような check があって、あれを解いていくうちに構文や単語を少しずつ憶えることができた。

■・本文のところだけでもすべてピンインがついていれば、発音や和訳がしやすかったと思う。

・離合詞という考え方をもう少し早い段階でやっていたら、理解も更に深まったと思います。

・結果補語のように、少しずつ出てくるのではなく、まとめて出てきていけば整理しやすかったと思います。

■本文下にある注釈で、その後の章に出てくる場合、何ページに記載されているか書かれていると、構文の意味が理解しやすくなるのでは。事前学習をする際に大いに役立つと思った。

■後の学習範囲がさりげなく利用されている部分があってわかりにくかった。辞書を使って調べればわかるが、(p.30 参照)などの表記がもっとあればよかったと思う。総まとめ的な整理ページがあってもよかったと思う。あと初期は文をどう切ればいいのかわからないので、~/~/~/~などに分けると自習しやすいと思う。本文の瑞雲の話はよかったです。

■いい感じだと思います。[1][2]などのところには、日本語訳をつけて、check の所のみ、学生の解答にしてもらいたいです。あと、そのようにして、一つの章にかける頁を増やしてもらいたいです。

■・全体的に見やすかった。

・文法の例文に日本語訳をつけて欲しかった。

・文をみていく課では、その文のストーリーのポイントを問う問題があってもいいと思えた。

・講義回数や進行速度から考えて、全20課も必要ない。

■もう少しピンインと絡んだ練習問題が欲しかった。文法はわかりやすくまとめられていて、勉強しやすかったが、答えなどは欲しかった。

■基本的な中国語の構成から始まり、文法→読解を経て、勉強できるようになっていたの、勉強しやすかった。けど、文法の説明をもっと詳しく載せてほしかった。例文には訳

が欲しかった。

■「読解を中心に」という副題が付いていたが、読解よりも文法学習のウェイトがおおく、あまりそういった印象はうけなかった。

でも、文法の項はテキストの説明は長すぎず、分かり易かったと思う。あと、例文の訳を授業中に配れば、さらに理解しやすかったと思う。訳を載せないで学生に辞書を引かせることはいいことと思うが、授業でわからなかったところなどがどうしても生じてしまうので、先生に聞くのも一つの手だが、配ってくれた方がテスト前とかより勉強がはかどる。

■新出単語をまとめたり、そこまでしなくても、せめてピンインを新出単語につけてほしい。

■「概要～了」という構文の同じような説明が三度ほどでていたので、一度でよいと思う。全体としてすべての構文を理解した上でないと練習題ないし check が完全にはできないので、困った。下にもう少し解説を入れるといいと思う。

例題はみなよく考えられていて訳していても苦ではないのだが、出てくる単語が同じ意味でもたびたび違う単語が出るので、基本的な単語（前の方には出ていたが数が少ないように感じた）をもっと載せ、それで例文を作ってくれば、構文も理解しやすいと思う。

■文法なら文法でまとめ、本文のテキストと別にしてほしい。文法部分でてきたことが文章の方にも出てきてどう違うのか混乱した部分があった。もちろん、注で第何章であったかを書いてくれたものもあったが。

あとできれば内容を少なくして、定着するようにテキストを組んでくれたらうれしい。

■一つの文法に対して、例文とチェックがあり、一つの課に対して練習問題があるのがよかったです。ただ、例文には日本語訳とピンインが書いてあってほしかったです。また、私はテキストに直接書いていたので、もう少し問題と問題の間にスペースがあれば嬉しいです。

■今回は瑞雲だけであったが、話を2つにするなど、もっといろいろなバリエーションの話を取り入れる。

■最初は易しかったが、どんどんレベルアップして大変でした。でも、瑞雲という物語はおもしろかったです。初めて読む物語でテキストが進むのが楽しみでした。最後の方は急ぐように終わらしてしまったので、しっかり読めず、文法も理解しきれなかったのが残念でした。

■字が大きくみやすかったので、勉強がやりやすかったが、少し難しかった。でも、一つの文を読んだ後に文法をやるというのはよかった。文法をやり終えた後、その文をもう一度読めば、理解が更に深めることができたのでよかった。一頁でやる量が多かったので、準備が大変だった部分もある。

【人文クラス】

■「瑞雲」の話がとてもおもしろく、イラストもかわいくてよかったです。文法の説明がいきなり難しくとまどったので、もう少し易しい説明にしていただきたいかったです。和訳する問題が多かったので、別冊でもいいので、解答をしっかりと用意していただきたいかったです。

■テキストの裏側に問題の解答を載せる。もしくは、学期末に本文訳・解答付きの冊子のようなものがほしい。全体的に難易度が高めである。難解な例文ははずしてほしい。新出単語はリスト形式で並べてほしい。文法の使い方の説明もやや雑かもしれない。文字だけでなく図を用いて時制の説明などを入れてくれた方がよかった。

「瑞雲」のテキスト自体はほどよい難しさとちょうどよかった。

■毎回パターン化して、授業の予習はやりやすかったし文法も学習しやすかった。しかし、結果補語は何回かに分けて学んだために少々ややこしかった。まとめて一気に学びたかった。例文が難しくて分かりにくいときもあった。例文の日本語訳も欲しかった。

■単語が難しかった。難しいためか、文法を憶えるにも苦勞した。できれば、全部の字にピンインをつけてほしかった。重要単語や新出単語など、課の最初か最後にまとめておいてくれると勉強の効率が上がると思った。

■CDがついているといいと思いました。あと、固有名詞にもう少し注が付いていると助かります。「瑞雲」の話がおもしろかったので、もう少しこういう物語のようなものを入れてほしいです。

■一課ずつの話のストーリーを使い、勉強するというのが楽しみでもあった。また、文法の説明文や例題があるのも、勉強をするなかでははかどった。テキストを使っていることがあって、「就」のように用法の多い言葉はまとめてもらうつもりであれば、もっと分かり易かったと思う。

■テキストの全訳が最後にほしかった。瑞雲の話が今ひとつつかめなくて終わってしまったので。

文法を一覧にして各章末とか本末とかにまとめてほしかった。

例文の意味がよくわからない。例文くらいは訳をつけてほしい。あとで確認ができないので。

文法とか重要なところを太字にしてもらおうと見やすいと思う。

せめて文法の所にはピンインがほしい。

■例文等のボリュームはあの程度で十分だと思うが、最後のページに単語帳のように新出単語がまとめられていれば理解・学習に効果があると思う。テキストには関係がないが、テキストの解説は説明だけでなく、正答も配布してほしい。

■例文には日本語訳をつけたほうが良いと思う。checkの解答も配布してほしい。

■物語によってより実用的な文法の使い方を見ることができたのがよかったと思う。ただ、和訳なども一緒に載せておいてもらえると更に勉強がしやすいです。

■物語の本文から一部を抜き出して語法を説明するという仕組みはとてもよかったと思います。

でも、例文の日本語訳がついていれば、もっとよかったと思います。

■テキストの構造は悪くないですが、所々にまだ習っていない文法が出てきてわかりづらかったです。また、新出単語がまとめてあったり、文の構造の説明をもっとテキストに入れてくれたらうれしかったです。

■内容が徐々に難しくなっていたので、その点ではやりやすかった、例文も分かり易くてよかったと思う。

瑞雲の話は内容が少々わかりづらかった。ポイントの説明はもう少し詳しい方がよかったと思うけれど、十分わかりやすかった。

■序盤の check の問題などで単語ならまだしも、習っていない文法事項が出ていたりして苦労した。

文法と並行して重要単語も紹介されているとよかった。前期も後期も時間数が足りず、最後の方の課は説明がされなかったもので、理解できなかった。そのため、内容をもう少しコンパクトにしていただけならよかった。最初は使いづらいつと感じたが、瑞雲に入り、文法

事項が出てくるとその説明書きはわかりやすかった。

■白黒だけより、赤や波線などを使用して大事な用法や単語を明示してほしい。あと、太字も多用してほしいです。あとは、ストーリーを使った文章問題が頭に残りやすくて好きでした。

■発音を憶えることが苦手な人が多いと思うので、テキストと一緒に使える CD がほしいと思った。例文や例題が多いのはいままで通りにしてほしい。分かりにくい文法ほど例文を多く作ってほしい。

■文法などがまとまっていて、とても学びやすかった。少し単語数が多いため、調べるのに時間がかかってしまう。練習問題などの解答がすべてほしかった。

■リスニング・CD がつくると中国語がよりわかりやすくなると思います。

■文法・語法の例文が少し難しかった。もう少し容易な単語を使った憶えやすいものがあるとよかったと思う。

最後に第一課から第二十課までの総まとめ問題があるとどこを自分が理解できていないかが分かってよいと思う。

サイズが大きくて移動中に見ることは困難だったが、その分、テキストに直接書き込める部分があって助かった。

■一課あたりの分量を半分にして、一講義一課のペースで進んでいったら予習がしやすいと思う。

■文章はごちゃごちゃせず読みやすかった。ただ、文章や文法のところに日本語訳があればもっと理解できたと思う。

あと、結果補語がいくつかの課に分かれていたけど、一つの課でまとめてやれば一度に憶えられると思った。

■物語があったので飽きずに使うことができた。物語も難しくなく、短かったこともよかった。重要な表現を習った後にすぐ練習問題があるのでためになった。答えが載っているとよいと思う。

■使用したテキストは、前半の課では中国語文法の基礎が学べ、後半の課では「瑞雲」という中国文学を楽しむことができよかった。特に瑞雲は中国語を勉強していても中国文

学を読むことがない私たちにとってよい物だった。

■水曜日の授業のものくらべ、難しい単語や文が多かったので、もっと注釈やピンインを振ってほしかった。

一部、解答をもらいましたが、フランクな訳が多く、それであればもっと問題文を簡素化してほしかった。

■一つの話や授業で学ぶことができ、よかったと思う。ただ check や練習問題の際に学んだ内容より難易度が高いと思われる部分があったので、もう少し易くしてほしかった。

■全体的に難易度が高かったと思います。文法事項や構文ももちろん大切だと思いますが、もう少し易しい日常会話の割合を増やしていった方が中国語には親しみやすくなると思います。

それと例文にピンインをもっとふってたくさん振ってほしいです。すぐに読めません……。あと、はじめの例文はもっともっと分かりやすいものだったら理解も早まったと思います。

■基本事項や熟語などの説明は簡潔でよかったと思うが、その分、理解に苦しむ所もあった。例文の難易度も簡単で分かりやすいものもあれば、逆に複雑すぎてかえって理解しづらくなるものもあった。全体の難易度はそこまで難しくなかったので基本としてはよかったと思った。

■最後に練習問題の解答例のみを配ったが、check 等の訳、本文の訳を配布してほしい。また、解答例のみでなく、それに付随する解説を付けた方が自習しやすい。あと、文法の説明文が明らかに日本語として説明不足だったと思われる。これは授業中の先生の話で補えると考えたのかもしれないが、本講の林先生は声が聞きづらかったために、聞き漏らした点が多々あった。そのようなことも含めて、もっと日本語の説明では“なぜそうなるのか”ということをもっと触れておいてほしい。

■例文をもう少し初級で簡単なものにしてほしい。そして、順番に難しい例文を載せていけば、順序立てて理解していけると思う。

あと、新出の単語も課ごとに載っていると、もっと理解が深まると思う。本文の題材の出典も、細かく明記してあるとより一層関心が持てる。

■薄いテキストに内容が詰めこまれているので、ペースが速い気がしてならない。もう少し練習問題一例題共に増やしてほしい。うしろに索引ばいものをつけてほしい。今までテキストに出てきた単語を最後にまとめて載せてほしい。新出単語を調べるのも楽し、試

験前に学習する際に便利だと思う。リスニングのコーナーを作った方がいいと思う。

■一つ一つの説明に対しての例文がもっと欲しく、テキストのサイズがもっとコンパクトだったらうれしかった。ただ、すき間にメモできるスペースが多く、それはよかった。

■現在のように中国文学作品を盛り込むと、中国語だけでなく、その文化的側面に触れられてよいと思う。中国語や中国そのものへの関心も高まるのではないかと思う。

■本文・問題以外の文法の解説をする文章に日本語訳をつける。チェックや問題を和訳・中訳だけでなく、穴埋め形式など文法事項の確認ができる問題を追加し、問題の量を増やす。その課では本文・説明のなかで新しく出てきた単語を訳はつけなくていいのでページのどこかにまとめる。

■まず一言で言うと、要点がまとまっていて使いやすいテキストであったとは感じる。が、よく使われている重要な単語は少しピックアップして文章の下に載せておいてほしいと感じた。そうすれば、もっと使いやすくなると思う。

■瑞雲の話がおもしろかったが、もう少し身近な話や知っている話の中文が読みたかった。最後まで学習できなかったのが残念だったので、もう少し削ってもよいように思う。各学習毎にチェックがついているのと最後にまとめとして「練習 AB」がついているのは学習しやすかった。説明等はわかりやすかったと思う。

■問題が多く実践的なので、学びやすく学習・復習がしやすかった。しかし、文法の例題には日本語の訳をつけてほしい。文法の説明でも分かるが、実際の分とその訳をみたほうが理解が早まるので、文法の例題には日本語の訳をつけてもらったら、学習もはかどるので、それをつけてもらったほうが助かる。

初級中国語

——読解を中心に——

第一版

編者

加藤阿幸

許山秀樹

林道生

初級中国語

——読解を中心に——

编者

かとう あこう
加藤 阿幸

のみやま ひでき
許山 秀樹

はやし みちお
林 道生

第一版 (2006. 03)

目次

発音編 1
・四声 ・母音 ・鼻音 ・子音 ・挨拶の言葉 ・声調トレーニング	
文法編	
■第一課 7
1 動詞述語文 2 人称代名詞	
■第二課 11
1 量詞 2 「有」構文 3 指示代名詞 4 場所代名詞 5 数詞	
■第三課 15
1 構造助詞「的」 2 「是」構文 3 形容詞述語文	
■第四課 19
1 他の疑問文(1) -- 反復疑問文と選択疑問文 -- 2 他の疑問文(2) -- 疑問詞 疑問文 --	
■第五課 23
1 実現・完成を表わす動態助詞「了」 2 語気助詞の「了」 3 経験を表わす 動態助詞「过」 4 進行を表わす動態助詞「在」 5 持続を表わす動態助詞「着」 6 将然を表わす動態助詞「快要……了」	
■第六課 27
1 時量補語・動量補語 2 時の表現 3 時間の長さの表現	
文章編	
■第七課 瑞雲 その1 31
1 実現・完成を表わす動態助詞の「了」(～した) 2 存現文 3 「有」(没有) を使った兼語文 4 量詞について	
■第八課 瑞雲 その2 35
1 能力をあらわす助動詞「会」(～できる) 2 能力を表わす助動詞「能」「能 够」(～できる) 3 「不只…，也～」(不但…，而且～) (…のみならず、～も) 4 前置詞「从」(～から)	
■第九課 瑞雲 その3 39
1 方位詞「里・上・边儿・面」 2 条件・許可の助動詞「可以」(～してよい、 ～できる) 3 「…的话」(もし……ならば) (如果・要是) 4 動量補語	
■第十課 瑞雲 その4 43
1 結果補語「到」 2 強調の副詞「就」 3 単純方向補語「来・去」	

- 第十一課 瑞雲 その5** 47
- 1 希望の助動詞「想」(～したい) 2 動詞を重ねる用法 3 「V着V」(手段・方法) 4 必然の助動詞「会」「一定会」(はずである)
- 第十二課 瑞雲 その6** 51
- 1 疑問詞の不定用法 2 願望の助動詞「要」(～したい) 3 進行を表わす「在」 4 動詞を修飾する「地」
- 第十三課 瑞雲 その7** 55
- 1 強調用法の「也」(连・一) 2 譲歩構文「即使……也～」(たとえ……であっても～だ) 3 反語表現 4 「V来V去」(繰り返し……する) 5 否定の強調「再也不……」(二度と……しない)
- 第十四課 瑞雲 その8** 59
- 1 様態補語「V得[……]」(～するのが……だ) 2 複合方向補語「起来」 3 前置詞の「在」(从・给・跟・到・离)
- 第十五課 瑞雲 その9** 63
- 1 結果補語(2)「好・懂」 2 比較表現(1)「像……一样」(……のようだ)、「跟……一样」(……と同じだ) 3 使役「让・叫」(～させる、～するように言う) 4 比較表現(2)「比……[形容詞]」(……よりも～だ)
- 第十六課 瑞雲 その10** 67
- 1 結果補語(3)「见・给・成」 2 処置文「把」(～を) 3 連動文の「有」 4 「只要(能)」(～でありさえすれば)
- 第十七課 瑞雲 その11** 71
- 1 逆接構文「虽然……但是～」(……だけれどもしかし～だ) 2 除外・追加構文「除了……以外」(……を除いて、……のほかに) 3 将然の動態助詞「快要……了」(もうすぐ……だ) 4 「是……的」
- 第十八課 瑞雲 その12** 75
- 1 「算」(～とみなす。～と推測する。) 2 可能補語「医治不了」(……できる、できない) 3 離合詞「见过一次面」
- 第十九課 瑞雲 その13** 79
- 1 受動態「被・叫・让」(……される) 2 副詞「才」(やっと) 3 「既然」(……するからには、……であるばかりか) 4 疑問文を作る「多」
- 第二十課 瑞雲 その14** 83
- 1 当然の助動詞「应该・该・应当」(……すべきだ。……であるはずだ) 2 結果補語(4)「在・完」 3 持続を表わす動態助詞「着」(～している)

はじめに

この授業では、中国語で共通語として使われる「普通話」(アードンホア)と呼ばれることばを取り扱う。この「普通話」は、北京方言を基礎として規定されたことばである。以下、「中国語」と言う場合には、この「普通話」を指す。なお、中国では、簡体字とよばれる漢字を使用する。独特の省略字体もあるので、注意が必要である。

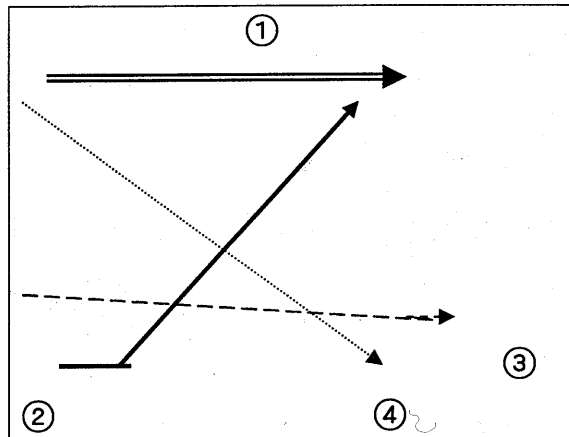
漢字は表意文字であるから、それ自体では発音がわからない。漢字の発音を表わすために、「ピンイン(拼音)」と呼ばれるアルファベットの発音記号がある。

発音編

1 しせい 四声

中国語には、4つの声調(アクセント)と軽声(声調のない音)がある。中国語は一字一音節であり、どの音節にも声調がある。

第一声	高く平らな音	mā
第二声	急に上がる	má
第三声	低く抑える	mǎ
第四声	急に下がる	mà
軽声	軽く添える	ma



【練習】

- 1) mǎ mǎ mā má mà mǎ mā
- 2) māmā māmā mǎmá māmǎ māmá māmà mǎmā

【check】聞き取って、書きましょう。

() () () () ()

[三声連続の時の声調変化]

第三声が2つ続くときは、前の三声が二声に変化する。ただし、声調符号の表記は三声のままにする。 [nǐhǎo] (表記上) →[níhǎo] (実際の発音)

2 母音

1) 単母音 (a o e i u ü er)

a : 口を大きく開ける明るい「ア」

o : 日本語の「オ」に近いが、口を少しすぼめる。

e : 口を横に引いて「エ」(ただし、他の母音と一緒に使われるときは、「エ」)

i : 口を横に引いて「イ」

u : 口を突き出して「ウ」

ü : 口をすぼめて「イ」(なお、この記号 (ü) を「ウムラウトのu」と呼ぶ)

er : 「ア」と発音してすぐに舌を巻き上げる。

【練習】

a o e i u ü e o i ü

【check】聞き取って、書きましょう。

() () () () ()

2) 複母音

①二重母音

ai ei ao ou

ia ie ua uo üe

②三重母音

iao iou uai uei

【check】聞き取って、書きましょう。

() () () () ()

【声調符号規則】

声調符号は、以下の規則でつける。(口の開け方の大きい順で優先)

①「a」があれば、その上に。 [来 lái]

②「a」がなく、「e」か「o」があれば、その上に。 [送 sòng] [美 měi]

③「iu」か「ui」のときは、後ろのほうに。 [最 zui] [秀 xiù]

④「i」に付けるときは、点を取る。 [静 jìng]

3 鼻音

-n : 「ん」を出した後、舌を上につける。日本語の「案内」の「ん」。

-ng : 「ん」を出した後、鼻に息を回して響かせる。「案内」の「ん」。

a n e n i n i a n u a n u e n ū a n ün
a n g e n g i n g i a n g u a n g u e n g o n g i o n g

【check】聞き取って、書きましょう。

() () () () ()

4 子音

	無気音	有気音			
唇音	b(o)	p(o)	m(o)	f(o)	
舌尖音	d(e)	t(e)	n(e)	l(e)	
舌根音	g(e)	k(e)	h(e)		
舌面音	j(i)	q(i)	x(i)		[i]は口を横に引いた「イ」
そり舌音	zh(i)	ch(i)	sh(i)	r(i)	[i]は日本語の「イ」に近い
舌歯音	z(i)	c(i)	s(i)		[i]は口を横に引いて「ウ」

【発音表記の規則】

- 1) [i]は子音が無いときは[yi]と表記するが、[i]で始まる複母音の音節は[y]のみとなる。たとえば、[i]+[a]=[ya]となる。[yia]ではない。なお、[n]または[ng]が[i]に続くときは、[yin]、[ying]とする。
- 2) [u]も子音が無いときは[wu]と表記するが、[u]で始まる複母音の音節は[w]のみとなる。たとえば、[u]+[a]=[wa]となる。[wua]ではない。
- 3) [ü]は単独では[yu]と表記される。
- 4) [i o u][u e i][u e n]は、子音がつくと中央の[o][e]が軽くなるので、[i u][u i][u n]と表記する。
- 5) j・q・xの後の[u]は[u]と表記する。

【練習】数字の言い方を憶えましょう。

yī èr sān sì wǔ liù qī bā jiǔ shí
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

【check 1】聞き取って、書きましょう。

() () () () ()

【check 2】自分の名前が中国語でどう書かれるか、また、どう発音されるか、辞書を使って簡体字とピンインの両方を調べましょう。

簡体字 →

ピンイン →

【確認】

辞書の「中国語音節表」で子音と母音の組み合わせを確認しましょう。

あいさつ
挨拶の言葉

Ni hǎo
你好：こんにちは。

Nínhǎo
您好：こんにちは。

Ni zǎo
你早：おはよう。

Nínguìxìng
您贵姓？：お名前は？

WǒxìngShānnèi jiàoShānnèiGāng
我姓山内，叫山内刚。

：山内という名字です。フルネームで、山内剛といます。

Qǐngwèn
请问：ちょっとおうかがいします。

Xièxiè
谢谢：ありがとう。

Búxiè
不谢：どういたしまして。

Zàijiàn
再见：さようなら。

Míngtiānjiàn
明天见：またあした。

Duibuqǐ
对不起：ごめんなさい。

Qǐngduōguānzhào
请多关照：どうぞよろしく。

声調トレーニング

[1] 一声+一声

chūntiān	春天
fēijī	飞机
yīshēng	医生
Bīnsōng	滨松

[2] 一声+二声

Zhōngwén	中文
kēxué	科学
fēicháng	非常
jiāyóu	加油

[3] 一声+三声

fāzhǎn	发展
hēibǎn	黑板
shēntǐ	身体
tīngxiě	听写

[4] 一声+四声

fāngbiàn	方便
shēngrì	生日
gāoxìng	高兴
shūdiàn	书店

[5] 一声+轻声

cōngmíng	聪明
chuānghu	窗户
yīfu	衣服
xiūxi	休息

[6] 二声+一声

shíjiān	时间
jiéhūn	结婚
míngtiān	明天

xióngmāo 熊猫

[7] 二声+二声

shítáng	食堂
tóngxué	同学
yóujú	邮局
chángcháng	常常

[8] 二声+三声

niúǎi	牛奶
píjiǔ	啤酒
cídiǎn	词典
méiyǒu	没有

[9] 二声+四声

xuéxiào	学校
zhíyè	职业
chéngshì	城市
yúkuài	愉快

[10] 二声+轻声

péngyou	朋友
qúnzi	裙子
xíngli	行李
shénme	什么

[11] 三声+一声

měitiān	每天
Běijīng	北京
hǎochī	好吃
diǎnxīn	点心

[12] 三声+二声

kěnéng	可能
--------	----

lǚ xíng 旅行
jiě jué 解决
xiǎo shí 小时

[13] 三声+三声

suǒ yǐ 所以
shuǐ guǒ 水果
xǐ zǎo 洗澡
shǒu biǎo 手表

[14] 三声+四声

zhǔn bèi 准备
gǎn mào 感冒
bǐ sài 比赛
zǎo fàn 早饭

[15] 三声+轻声

wǒ men 我们
zǎo shàng 早上
mǔ qīn 母亲
jiě jie 姐姐

[16] 四声+一声

miàn bāo 面包
qì chē 汽车
dà yuē 大约
jìng āng 静冈

[17] 四声+二声

jiàng yóu 酱油
fù xí 复习
dà xué 大学
wèn tí 问题

[18] 四声+三声

lì shǐ 历史
cè suǒ 厕所
diàn yǐng 电影
shàng wǔ 上午

[19] 四声+四声

zài jiàn 再见
bèi sòng 背诵
jiào shì 教室
kàn bìng 看病

[20] 四声+轻声

mào zi 帽子
xiè xie 谢谢
bà ba 爸爸
gè zi 个子

[21] 三音节语

liú xué shēng 留学生
xǐ yī jī 洗衣机
bàn gōng shì 办公室
fēi jī chǎng 飞机场
xī hóng shì 西红柿
pīng pāng qiú 乒乓球
tú shū guǎn 图书馆
yóu yǒng chí 游泳池
zhào xiàng jī 照相机
zì xíng chē 自行车
chuān yī fu 穿衣服
dǎ diàn huà 打电话
zhāi mào zi 摘帽子
tī zú qiú 踢足球
tīng yīn yuè 听音乐

文法編

■ 第一課 ■

1 動詞述語文

1) 肯定文

[主語][動詞]の順に並べる。目的語がある時は、動詞の後におく。

Wǒ xuéxí
我学习。 私は学ぶ。

Wǒ xuéxí Hànyǔ
我学习汉语。 私は中国語を学ぶ。

英語などと異なり、格変化をおこさない。そのかわり、動詞である目印も乏しいので、読解の際には注意が必要である。

2) 疑問文

肯定文や否定文の後に「^{ma}吗？」を置くと、疑問文になる。これを「“吗”疑問文」とよぶ。

Nǐ xuéxí Hànyǔ ma
問：你学习汉语吗？ あなたは中国語を学びますか？

答：肯定＝「学习。」「我学习。」「我学习汉语。」など。

はい、学びます。

否定＝「不学习。」「我不学习。」「我不学习汉语。」など。

いいえ、学びません。

答えるときは、疑問文中の述語（動詞・形容詞）をそのまま用いて答えればいいことが多い。

3) 否定文

動詞の前に「^{bù}不」を置くと、意志、未来、習慣に関して否定する文になる。「～しない」

Wǒ bù xuéxí Hànyǔ
我不学习汉语。 私は中国語を学びません。

動詞の前に「^{méi}没」を置くと、事態の未発生、過去の行為の否定・状態の否定になる。「～していない、～しなかった」

Wóméixuéxí Hànyǔ
我没学习汉语。 私は中国語を学ばなかった。

Xiànzàiméixiàyǔ
现在没下雨。 今、雨は降っていない。

【「不」の声調変化】

「不」は、後続の字が第4声であれば、第2声「bú」と発音するが、それ以外は、第4声「bù」と発音する。

2 人称代名詞

	単数	複数	(注)
一人称	wǒ 我	wǒmen 我们	zǎomen 「我々」という意味で、「咱们」ということがあるが、この時は、相手を含めた意味である。
二人称	nǐ 你 nín 您	nǐmen 你们	nínmen 「您们」とはふつう言わない。 「您」は敬意を込めた言い方である。
三人称	tā 他 tā 她	tāmen 他们 tāmen 她们	tāmen 男女混合の時は「他们」という。 なお、「鈴木さん達」というときには、「鈴木他(她)们」という。
	tā 它	tāmen 它们	事物を指して「それ」と言うときにつかう。

【check】

次の単語のピンインと意味を調べましょう。

【日本語の読みの50音順で引く語】

英語 日语 手表 自行车 毛衣 足球

【部首で引く語】

吃 苹果 热烈 鸡蛋 汉堡包 课本 办法

練習問題

練習A

「中国語の辞書をひく 查汉语词典」挑戦してみましよう。その漢字と意味を書きなさい。(アルファベット配列順に引くこと。韻母(母音)は辞書の音節表を参照のこと。)

1 : 「声調トレーニング」にある単語

a wǒmen

b mǔqin

c jiějie

d bàba

e Zhōngwén

f dàxué

g péngyou

h tóngxué

i zǎofàn

j miànbāo

k niú'nǎi

l shuǐguǒ

2 : 「声調トレーニング」にない語

m 公共汽车

n 乌龙茶

o 饺子

p 麻婆豆腐

q 上海

r 北京烤鸭

n 图书馆

o 食堂

練習B 以下の単語をABC配列順に並べ替えなさい。

1 fēijī fēicháng fùxí

2 dàyuē diànyǐng diǎnxīn dàxué

3 jiāyóu jiéhūn jiějué jiàoshì jiàngyóu

4 shūdiàn shíjiān shítáng shénme shàngwǔ

5 再见 帽子 旅行 裙子 生日

6 听写 词典 行李 看病 衣服

練習C 中国語に直しましょう。

1) 彼は中国語を学びます。

2) あなたは中国語を学びますか。

3) 私は中国語を学びません。

■ 第二課 ■

1 量詞

日本語には、物を数えるときに「冊、本、枚、個」などのような語を数詞と名詞の間に置く。中国語も同様である。これを量詞という。日本語と同様に、中国語も名詞に応じて様々な量詞が使われる。

[名詞：量詞]の組み合わせの例を以下に挙げる。

rén ge shū běn shāngdiàn jiā chá bēi zhǐ zhāng yǐ zi bǎ
人：个、 书：本、 商店：家、 茶：杯、 纸：张、 椅子：把、

pí jiǔ píng qiānbǐ zhī
啤酒：瓶、 铅笔：支、など。

2 「有」構文

所有を表わす場合は「有」をもちいる。

1) **肯定文**は[主語][動詞][目的語]の順に並べる。

liǎngběn Hànyǔ cí diǎn
我有两本汉语词典。

dì dì
他有一个弟弟。

場所を表わす語を主語にすることもできる。

Xuéxiàozhōngyāng pēnshuǐ chí
学校中央有一个喷水池。

2) **疑問文**は、文末に「吗？」を置く。

jiějie
你有姐姐吗？

3) **否定文**は「有」を「没有」に変える。一般動詞とは異なるので注意。

méiyǒu jiějie
我没有姐姐。

Xuéxiàozhōngyāng pēnshuǐ chí
学校中央没有喷水池。

3 指示代名詞

	近称	遠称	疑問	(注)
単数	zhè 这	nà 那	nǎ 哪	「是」構文の主語となる場合に「这」「那」を用いるが、原則として「个」などの量詞と一緒に用いる。 「那」「哪」は声調が異なるだけで意味が異なるから要注意である。
	zhège 这个	nàge 那个	nǎge 哪个	
複数	zhèxiē 这些	nàxiē 那些	nǎxiē 哪些	

[指示詞と名詞の使い方]

指示詞は、名詞に直接つなげずに、間に量詞りょうしを挟むのが通例である。

つまり、「指示詞＋量詞＋名詞」となる。具体的には、

nàgerén zhèběnshū
那個人 这本书

などである。

指示詞と量詞が共用され「この3冊の本」というときは、「这三本书zhèsānběnshū」というように、

指示代名詞＋数詞＋量詞＋名詞

という形式をとる。

4 場所代名詞

近称	遠称	疑問	(注)
zhèr 这儿	nàr 那儿	nǎr 哪儿	「里」はもともと3声であるために、「哪里 <small>nǎli</small> 」は実際の発音では、「哪里 <small>náli</small> 」となる。 「～さんのところ」という表現は、「[人]这儿」「[人]那儿」という。たとえば、「他那儿」という。
zhèli 这里	nàli 那里	nǎli 哪里	

5 数詞

数量や順序を表す語を数詞という。中国語の数詞は日本語とほぼ等しい。

yī èr sān sì wǔ liù qī bā jiǔ shí
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

shíyī shí'èr shísān èrshí
十一 十二 十三 二十

.....

jiùshíyī jiùshí'èr jiùshísān yìbǎi
九十一 九十二 九十三 一百

英語では、数量 one,two に対応する序数 first,second がある。中国語では「第」^{dì}を数字に前置して序数を作る。たとえば、「第二个人」(二番目の人)など。

なお、「2」は量と順番では読み方が変わる。量を言うときは「两」^{liǎng}といい、順番をいうときは「二」^{èr}という。「两个人」は「ふたり」、「第二个人」は「二番目の人」という意味である。

【発音・表記のきまりごと】

shí'èr

- ・「十二」のように、母音で始まるピンインを持つ字が続く時は、隔音記号「'」をつける。
- ・中間に置かれた「十」は軽声で読む。
- ・一桁の「一」は後の声調によって、変調する。すなわち、通常は第4声(yì)であるが、後の字が第4声、または第4声に由来する軽声の時、「一」は第2声(yí)に変調する。なお、序数の「一」は第1声(yī)で読む。

yībēnshū
一本书

yībēikāfēi
一杯咖啡

yíwèilǎoshī
一位老师

yígèrén
一个人

dìyīkè
第一课

【check】 次の単語のピンインと意味を調べましょう。その後、先生の指示に従って、置き換え練習をしましょう。

照相机 自行车 课本 手表 滨松 静岡

公园 图书馆 电影院

練習 A

「中国語の辞書をひく 查汉语词典」挑戦してみましよう。その漢字と意味を書きなさい。

「声調トレーニング」にない単語

a gēge

b mèimei

c dìdi

d yéye

e xiàtiān

f qiūtiān

g dōngtiān

h guònián

練習 B 中国語に訳しましょう。

1) 彼女は中国語の辞書をもっている。

2) ここに本屋さんはありますか。(本屋さん=书店^{shūdiàn})

3) 彼のところにコンピュータはありますか。(コンピュータ=电脑^{diànnǎo})

4) 私は辞書を一冊買う。(買う=买^{mǎi})

■ 第三課 ■

1 構造助詞「的」(～の…)

1) 名詞が名詞を修飾し、所有・所属を表すときには、名詞と名詞の間に「的」をいれる。この「的」は日本語の「の」に近い。

wǒ de kèběn
我的课本

nǐ de zì xíngchē
你的自行车

lǎoshī de cí diǎn
老师的词典

dà xué de tǐ yù guǎn
大学的体育馆

2) 形容詞が名詞を修飾する時も、「的」をつける。熟語として固定している時は、形容詞を名詞に直接つける(「的」は付けない)こともできる。

[一般形]

hěnhòude cí diǎn
很厚的词典

hěnhǎode xuéshēng
很好的学生

jiǎndāndewèntí
简单的问题

hǎochī demìantiáo
好吃的面条

[熟した形]

xīnbànfǎ
新办法

hóngqiānbǐ
红铅笔

3) 動詞が名詞を修飾するとき、日本語では「の」を付けないが、中国語では「的」を介在させる。

zǒuderén
走的人

hēkāfēiderén
喝咖啡的人

wǒmǎidezàoxiàngjī
我买的照相机

4) 「の」のあとの名詞を省略し、「私のです」「おいしいのが欲しい」ということがある。中国語でも同様に、「的」を使う。日本語にする場合、「もの」「ひと」を補った方がいいときもある。

Zhèběnzázhìshìwǒde
这本杂志是我的。

Wǒyàochīde bùyàohēde
我要吃的，不要喝的。

Chàngērdeshiwǒmèimei
唱歌儿的是我妹妹。

【check】 次の日本語に相当する中国語を書きなさい。

- ・私の大学 () ・よい教科書 ()
- ・大きい自転車 () ・私が読む雑誌 ()
- ・大きいの () ・私が買ったもの ()

2 「是」構文

1) 主語について、「是」のあとに名詞を置き、「～である」と説明・判断する構文である。

Wǒ shì dà xuéshēng
我是大学生。

Tā shì Zhōngguó rén
他是中国人。

2) 疑問文は文末に「吗？」を添える。

Nǐ shì dà xuéshēng ma
你是大学生吗？

3) 否定文は、「是」を「不是」に変える。

Wǒ bú shì dà xuéshēng
我不是大学生。

*なお、中国語の動詞は時制によって活用変化しない。したがって、過去のことでもそのまま「是」を用いる。

Èrshíniánqián wǒ shì dà xuéshēng
二十年前，我是大学生。

【check】 先生の指示に従って、次の語を用いて置き換え練習をしましょう。

lǎoshī túshūguǎn tǐyùguǎn jiàoxuélóu gōngrén Rìběnrén Zhōngguó rén
老师 图书馆 体育馆 教学楼 工人 日本人 中国人

Hánguó rén Měiguó rén
韩国人 美国人

3 形容詞述語文

基本形は、「主語＋ 很 ＋形容詞」の形を取る。肯定文では、形容詞の前に「很」などの副詞を添える。「很」は通常、添えるだけで、特に意味を持たない。一般に、疑問文・否定文では、「很」を使わない。(形容詞述語文は「是」を用いないので、注意)

1) 肯定文

Hànyǔ hěnróngyì
汉语很容易。

2) 疑問文

Hànyǔ róngyì ma
汉语容易吗？

3) 否定文

Hànyǔ bùróngyì
汉语不容易。

【check】

次の中国語を、疑問文・否定文にきなさい。

Tā de zhàoxiàng jī hěnguì
他的照相机很贵。

Zhèbēi kāfēi hěnhǎohē
这杯咖啡很好喝。

Zhèběn xiǎoshuō hěnhòu
这本小说很厚。

練習 A 次の文を疑問文・否定文になおしなさい。

Zhèliàngzìxíngchēhěnguì
1) 这辆自行车很贵。

Jīntiānhēnrè
2) 今天很热。

Gōngzuòhěnmáng
3) 工作很忙。

Wūzihěngānjìng
4) 屋子很干净。

練習 B 中国語に訳しなさい。

1) これはあなたの自転車ですか？

2) この辞書は高くありません。

3) 安い（便宜）^{piányi}カメラはよくありません。

4) 四川大学は私の大学です。

■ 第四課 ■

1 他的疑問文（1） 一 反復疑問文と選択疑問文 一

1) 反復疑問文：肯定型と否定形を並べる疑問文。「吗？」で問いかける「“吗”疑問文」とほぼ同義。

Ni xuéxí bù xuéxí Hànyǔ
你学习不学习汉语？

Ni yǒuméiyǒujiějie
你有没有姐姐？

Ni shì bu shì dà xuéshēng
你是不是大学生？

Hànyǔ róngyì bùróngyì
汉语容易不容易？

なお、否定部分は文末に置くこともできる。

Ni shì dà xuéshēng bú shì
你是大学生不是？

2) 選択疑問文：「Aか、Bか」という二者択一を求める構文を選択疑問文という。「还是」の前にも後にも「吗」を付けない。

Ni xuéxí Hànyǔ hái shì xuéxí Rì yǔ
你学习汉语，还是学习日语？

Ni shì dà xuéshēng hái shì gōngrén
你是大学生，还是工人？

【check】 次の文を反復疑問文になおしなさい。（「我」は「你」に変えること）

Tāmendà xuéhěndà
他们大学很大。

Wǒshì Běijīng dà xué de xuésheng
我是北京大学的学 生。

Wǒmen chī Zhōngguó cài
我们吃中国菜。

Tā yǒu Hànyǔ cí diǎn
他有汉语词典。

2 他的疑問文（2） ——疑問詞疑問文——

日本語の疑問詞疑問文と同様に、尋ねたい語の場所に疑問詞を置く。文末に「吗？」を置かない。

1) 人を尋ねる 「谁」

Tā shì shuí
他是谁？

2) ものを尋ねる 「什么」「哪个」

Nǐ xué xī shénme
你学习什么？

Nǐ chī nǎ ge
你吃哪个？

3) 場所を尋ねる 「哪儿」「什么地方」

Nǐ qù nǎr
你去哪儿？

Nǐ zhù zài shénme dì fāng
你住在什么地方？ （「住在」は「～に住む」）

4) 数量を尋ねる 「几」(一桁を予測する)、「多少」(二桁以上を予測する)

Nǐ jiāyǒu jǐ kǒurén
你家有几口人?

Nǐ men dà xué yǒu duō shǎo xué shēng
你们大学有多少学生?

5) 状態を尋ねる 「怎么样」

Nǐ mā ma zěn me yàng
你妈妈怎么样?

6) 方法を尋ねる 「怎么」

Zhè ge cài zěn me zuò
这个菜怎么做?

7) 理由を尋ねる 「为什么」「怎么」

Nǐ wèi shén me xué xí Hànyǔ
你为什么学习汉语?

Nǐ zěn me bù xué xí Hànyǔ
你怎么不学习汉语?

【check】 下線部を尋ねる疑問詞疑問文にしなさい。(「我」は「你」に変えること)

Wǒ hē wūlóngchá
我喝乌龙茶。

Wǒ mǎi niú nǎi
我买牛奶。

Tā shì wǒ men de lǎo shī
她是我们的老师。

Bīn sōng hěn rè
滨松很热。

Wǒ yǒu liǎng liàng zì xíng chē
我有两辆自行车。

練習 A 漢字に直して、日本語に訳しましょう。

- 1) Hànyǔ nán bu nán?
- 2) Nǐ chī shénme?
- 3) Nǐ wèishénme bú kàn shū?
- 4) Nǐ hē hóngchá , háishi hē wūlóngchá?

練習 B 中国語に訳しましょう。

- 1) あなたは辞書を何冊持っていますか？
- 2) 彼はどこに住んでいますか？
- 3) 携帯電話（^{shǒu jī}手机）を持っていますか？（反復疑問文で）
- 4) この字はどう書くのですか？
- 5) マクドナルド（^{Màidāngláo}麦当劳）のハンバーガー（^{hàn bǎo bāo}汉堡包）はおいしいですか？

■第五課■

英語を学習するとき、「時制」を詳細に学んできた。ところが、中国語は動詞レベルでは時制を持たない。動詞が活用変化するわけではないし、過去を表わす語が付着することもない。中国語は時間を表わす語（副詞・名詞）を用いて、過去・現在・未来を表わすのである。だから、次のような文章が成立する。動詞「在」は全く変化しない。

Zuótiānwǒzàijiā
昨 天 我 在 家。

Jīntiān
今 天 我 在 家。

Míngtiān
明 天 我 在 家。

中国語は時制に関しては決まった表現を持たないが、動作がどの段階・局面にあるのか、という点に関しては敏感で、細かく表現する。

- | | | | |
|----------|-----|-----------------------|---------------------|
| ・実現・完成：了 | le | hē le sān bēi kā fēi | (我喝 <u>了</u> 三杯咖啡。) |
| ・持続：着 | zhe | chuān zhe hóng máo yī | (他穿 <u>着</u> 红毛衣。) |
| ・経験：过 | guo | gē ge qù guo Běi jīng | (我哥哥去 <u>过</u> 北京。) |

などである。これを動態（アスペクト）という。

1 実現・完成を表わす動態助詞「了^{le}」

a) 具体的な動作・移動を表わす動詞は、すでに行なわれた場合、実現・完成をあらわす「了」動態助詞を伴う。

lái
她来了。

hē
我喝了。

b) 疑問文は、文末に「吗?」をつける。

她来了吗?

c) 否定文は、動詞の前に「没(有)」をつけ、「了」を削除する。

她没来。

d) 動詞に目的語が加わると、次のような構文をとる。

主語 + 動詞 + 了 + 限定語 + 目的語

我 喝 了 三杯 咖啡。

她 看 了 今天的 报。

e) 限定語がない場合、「了」は目的語の後に移動する。

我 喝 咖啡 了。

你 看 报 了吗?

f) 限定語がなく、かつ、「了」が動詞の後にとどまると、文が終了しない。

我 喝 了 咖啡, 开始 做作业。

你 吃了 早饭, 就 上 学 吧。

【check】辞書を引いて、ピンインと意味を調べましょう。

我们喝了四瓶啤酒。

我们参观了滨松市图书馆。

2 語気助詞の「了」

動詞の後に置かれる動態助詞「了」とは異なり、語気助詞の「了」は文末に置かれる。意味も異なり、新しい事態の出現を示す。

dà xuéshēng
我是大学 生了。

dà xuéshēng
⇔ 我是大学 生。

méiyǒuqián
我没有 钱了。

méiyǒuqián
⇔ 我没有 钱。

bù chōuyān
他不抽 烟了。

bù chōuyān
⇔ 他不抽 烟。

shí'èrdiǎn chī wǔfànba
十二点了，我们吃午饭吧。

xiànzài shí'èrdiǎn
⇔ 现在十二点。

3 経験を表わす動態助詞「过」

動詞の後に「过」を置き、経験を表わす。否定文は、動詞の前に「没有（「没」だけでも可）」をおき、「过」は残す。

chī guo Běijīng kǎoyā
我吃过北京烤鸭。

我没吃过北京烤鸭。

【check】日本語に訳しましょう。

chī guo dì dào má pó dòu fu
你吃过地道的麻婆豆腐吗？

hǎo jiǔ bú jiàn zhǎng de piào liang
好久不见了，她长得很漂亮了。

biān Zhōngwén kè běn
我们编了一本中文课本。

4 進行を表わす動態助詞「在」

動詞の前に「在」を置き、動作の進行を表わす。詳細は後の課で学ぶ。

zài gàn shén me
你在干什么？

5 持続を表わす動態助詞「着」

動詞の後に「着」を置き、動作の結果が持続していることを表わす。詳細は後の課で学ぶ。

chuānzhehóngmáoyī
她穿着红毛衣。

6 将然を表わす動態助詞「快要……了」

「まもなく……する」という近接未来に関して述べた表現を「将然」という。動詞・形容詞を「快要」と「了」で挟む。詳細は後の課で学ぶ。

Huǒchēkuàiyàokāi
火车快要开了。

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) 你玩过日本的折纸吗?
wán Rìběn zhézhǐ
- 2) 你吃了饭洗澡吧。
chī fànxiǎozǎo
- 3) 我去图书馆借了三本书。
túshūguǎnjiè běnshū
- 4) 四月了，天气暖和了。
yuè tiānqì nuǎnhuo

練習B 中国語に訳しましょう。

- 1) 私はウーロン茶を2杯飲んだ。
- 2) あなたは何冊買いましたか？
- 3) 私は宿題をしなかった。
- 4) 私はパンダを見たことがない。

■ 第六課 ■

この課では、補語について学ぶ。補語は、大きく分けて、①数量補語（時量補語・動量補語）と②それ以外の補語（結果補語・方向補語・状態補語・可能補語）に分かれる。第六課では、数量補語を特に詳しく学ぶ。それ以外の補語は、第七課以降、教材に即して学んでいく。

1 時量補語・動量補語

動作の量（時間や回数）を表現するには、動詞の後、目的語の前に、時間の長さを表わす語・回数を表わす語を置く。

[時量補語]

xuéxí liǎngnián Zhōngwén
我们学习两年中文。

kànyí gexiǎoshí diànyǐng
他们看一个小时电影。

[動量補語]

qù guosāncì Běijīng
我去过三次北京。

liǎngcì
他来了两次。

なお、時刻や期間を付ける場合は、動詞の前に置く。主語の前に置いてもよい。

Zuótiānwǎnshàng kàn yí gexiǎoshí diànshì
昨天晚上我看了一个小时电视。

měitiānhēsānpíngpí jiǔ
他每天喝三瓶啤酒。

2 時の表現

1) 日の表現

hào
「号」を用いる。

一号 二号 三号 四号 …… 十号 十一号 十二号 …… 二十号 …… 三十一号

「何日ですか」と聞くときは、「几号?」という。

Jīntiānjǐhào
今天几号?

2) 月の表現

日本語と同じである。

yī yuè
一月 二月 三月 四月 …… 十一月 十二月

「何月ですか」と聞くときは、「几月?」という。

míngnián jǐ yuè
你明年几月去?

3) 年の表現

つづ読みをする。

yī jiǔjiǔbānián èrlínglíngwǔnián
一九九八年 二〇〇五年

「二千何年ですか」と聞くときは、「二千零几年?」という。(0がいくつでも、「零」
は一つでよい。)(^{èrlínglíng jǐ nián}「二〇〇几年?」でもいいが、この場合は、2010年以前に限られる。)

Jīnnián èrqiānlíng jǐ nián
今年二千零几年?

4) 曜日の表現

xīngqī xīngqīyī
「星期～」という。月曜日が「星期一」である。

xīngqī tiān rì
星期一 星期二 星期三 …… 星期六 星期天 (星期日)

「何曜日ですか」と聞くときは、「星期几?」という。

Jīntiānxīngqī jī
今天星期几?

5) 時刻の表現

「～時」は、「～^{diǎn zhōng}点 (钟)」という。「～分」は「～分 (钟)」という。「钟」は省略可。「何時?」は「几点?」という。

Xiànzài jǐ diǎn Xiànzài sāndiǎnsì shíliùfēn
现在几点? 现在三点四十六分。

なお、「二時」は「^{liǎngdiǎn}两点」というので注意。

[参考]

出身地・時間・日付・年齢などを言うときは、「是」を省略することが多い。ただし、否定文では「不是」をつかう。

3 時間の長さの表現

時間の長さをいうときには、つぎのようになる。

• ~日間 = ~^{tiān}天

• ~ヶ月間 = ~^{ge yuè}个月

• ~週間 = ~^{xīngqī}个星期

• ~年間 = ~^{nián}年

• ~時間 = ~^{xiǎoshí}个小时

• ~分間 = ~^{fēnzhōng}分钟

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) 他 ^{gōngzuò} 工 作 很 忙, 一 个 月 住 十 天 饭 店。^{zhù fàndiàn}
- 2) 我 们 一 个 星 期 休 息 两 天。^{xiūxi}
- 3) 你 的 生 日 几 月 几 号?^{shēngrì}
- 4) 我 们 每 天 上 午 九 点 开 始 上 课, 下 午 四 点 下 课。^{měitiānshàngwǔ kāishǐshàngkè xiàwǔ xiàkè}

練習B 中国語に訳しましょう。

- 1) 彼女は昨日、3時間電話をかけた。
- 2) 私たちは中国語を3ヶ月学んだ。
- 3) 彼女は毎日、中国語の小説を30分読む。
- 4) あなたは何回、東京に行きましたか？

■第七課■

「瑞雲」その1

Zǔ fù shuō yàng gù shi
祖父说了这样一个故事。

niánqián Hángzhōu jì nǚ míng zì jiào Rui yún
八十年前，杭州有一个妓女，名字叫瑞云。她是

zuì měi lì nán rén bù zhī dào
杭州最美丽的妓女，没有一个男人不知道。

語釈 ○瑞雲：人名。「ずいぶん」とよむ。○杭州：地名。「こうしゅう」と読む。中国江南地方にある風光明媚なところ。○妓女：芸妓。芸者。妓女。

【語法】

- 1 祖父说了一个小故事：実現・完成を表わす動態（アスペクト）助詞の「了」
「了」は動詞のすぐ後に付いて、動作が実現・完成したことを表現する。基本形は、

主語 + **動詞** + 了 + **限定語** + **目的語**

となる。

hē kāfēi
今天我喝了四杯咖啡。

kàn bào
我看了今天的报。

【check】 日本語に訳しなさい。

mèimeichī miànbāo
我妹妹吃了三个面包。

Zuótiānxiàwǔ cānguān Bīnsōngshìměishùguǎn
昨天下午我们参观了滨松市美术馆。

kànzúqiúbsài
昨天我没看足球比赛。

- 2 杭州有一个妓女：存現文。中国語では、不特定のものや、初めて話題になるものは、主語になりにくいという性質がある。そのため、次の構文を使って、便宜上の主語を置き、本当の主語は目的語の位置に置く。これを存現文という。特に、自然現象を描写する時に、存現文が用いられる。

便宜上の主語は、場所を表わす語がくることが多いが、省略されることもある。場所を表わす語が来ても、便宜上は主語となっているから、前置詞は置かない。また、名詞には、数量詞がつくことが多い。

場所語 (便宜上の主語) + 動詞 + 目的語 (真の主語)

Lùshang duōxuéshēng
路上 有很多学生。(「上」は第九課「方位詞」参照)

tiāntáng SūHáng
上有天堂,下有苏杭。

fāshēng jiàndàshì
大学里发生了一件大事。(「里」は第九課「方位詞」参照)

【check】日本語に訳しなさい。

Zuótiānfāshēng dìzhèn sǐ
昨天发生了地震,死了很多人。

Xiàoménkǒuguà kuàipáizi xiě Qǐngwùxīyān
校门口挂着一块牌子,上面写着“请勿吸烟”。

fàng táibǐ jìběndiànnǎo
那边放着一台笔记本电脑,是你的吗?

- 3 没有一个男人不知道：「有」(没有)を使った兼語文。兼語文とは、文中のある語が二つの役割を果たしている文のことである。使役構文がその代表だが、「有」も頻繁に兼語文を構成する。構文は次の通り。なお、形容詞が名詞の後に来ることもある。

主語 + 有 + 名詞 + 動詞 (形容詞) + ……

zhǎo
有人找你。

Gāoqiáo
这儿没有人叫高桥。

péngyouzhùzàiDōngjīng
我有一个朋友住在东京。

nǚ péngyou piàoliang
他有一个女朋友很漂亮。

【check】日本語に訳しましょう。

Tángcháo jiào Dùfǔ
唐朝有个诗人叫杜甫。

zhī yā zi tūrán jiàn
有几十只鸭子突然不见了。

biǎomèi Rì běn dà xué dú shū
我有一个表妹在日本大学读书。

4 量詞について

1) 日本語同様、中国語にも量詞がある。この量詞は名詞によって異なる。
語順は、数詞 + 量詞 + 名詞

一个人（「个」は幅広く使える）

bēi kāfēi
两杯咖啡（「杯」はコップ状の物）

wǎn mǐ fàn
三碗米饭（「碗」はお椀状の物）

bǎ yǔ sǎn
四把雨伞（「把」は手につかんで使うもの）

zhāng zhǐ
五张纸（「张」は薄いもの）

zhī qiānbǐ
六支铅笔（「支」は細く小さい物）

běncídiǎn
七本词典（「本」は書籍）

píng pí jiǔ
八瓶啤酒（「瓶」は瓶状の物）

tái diàn shì
九台电视（「台」は機械など）

2) 指示詞と名詞を組み合わせて、たとえば「この本」というとき、日本語では量詞を介在させないが、中国語では量詞を指示詞（「这」「那」など）と名詞の間に置く。語順は、指示詞 + 量詞 + 名詞

这本书 那个人 那把雨伞

日本語から中国語に翻訳するときに、この量詞を忘れがちであるから要注意。

【check】 中国語に訳しましょう。

私はコーヒーを4杯飲んだ。

私はこの傘がほしい。

あなたは辞書を何冊持っていますか？

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) 中国古代有个诗人叫李白。
- 2) 这儿有人叫李刚吗？
- 3) 桌子上有一本杂志。
- 4) 你拍了几张照片？

練習B 中国語に訳しましょう。

- 1) あなたは何杯ご飯を食べましたか？
- 2) このコンピューターは安くない。
- 3) 冷蔵庫にジュースが5本ある。
- 4) 明日、雨は降りますか？

練習C 暗誦しましょう。

祖父说了这样一个故事。八十年前，杭州有一个妓女，名字叫瑞云。她是杭州最美丽的妓女，没有一个男人不知道。

■ 第八課 ■

ずいうん 「瑞雲」 その2

Ruì yún huì tán pí pá hǎo xiàng fēng chuī huò niǎo míng fēi
瑞云很会弹琵琶，她的琵琶好像风吹或鸟鸣，非
cháng hǎo tīng néng gòu biǎo xiàn chū rén men xǐ yuè huò bēi 'āi dà jiā xī wàng jiàn
常好听，能够表现出人们的喜悦或悲哀。大家希望见
bù zhǐ Hángzhōu yě tè dì cóng yuǎn dì fāng lái
她，不只是杭州，也有人特地从很远的地方来。

語釈 ○琵琶：楽器の琵琶。四本の弦をもつ楽器。○好像：「まるで……のようだ」。うしろに「似的」「一样」で比較対象を挟むことが多い。○非常：副詞。「とても」「非常に」。動詞や形容詞を修飾する。このような副詞は、修飾する語の前に置かれる。○表现出：「出」は方向補語で、内から外へ出ることを示す。この場合は、抽象的な「出る」の意。動詞の後につける。方向補語に関しては後の課（第十課）で詳細を学ぶ。○希望：望む。希望する。後ろに動詞句や主述句をとることがある。

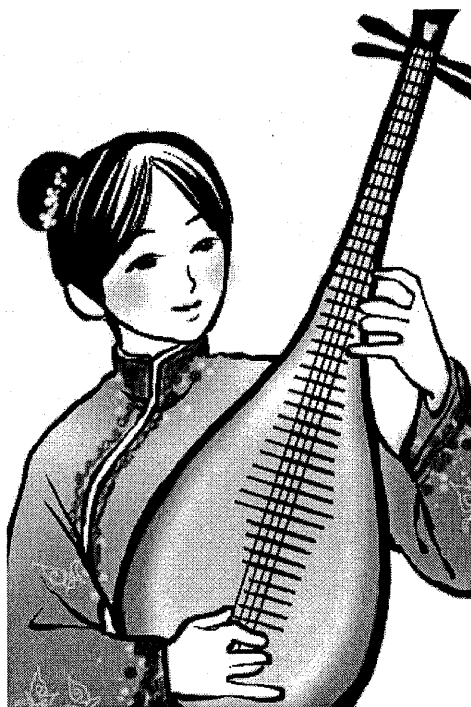
【語法】

- 1 会弹琵琶：能力を表わす助動詞「会」。動詞の前に置く。練習、訓練などによって獲得できた能力を表す。否定文は「不会」と表現する。なお、この本文のように「很」で強調することもある。

shuō Hànyǔ
我会说汉语。

háizi qízìxíngchē
他孩子不会骑自行车。

chàng gē
你会唱歌儿吗？



- 2 能够表现出：能力を表わす助動詞「能够」「能」。能力がある、あるいは、許可される、条件が整っているという意味での可能を表わす。否定文は「不能」とする。

XiǎoZhāng dàoDōngjīng
今天小 张 能到 东 京 吗？

zǒu gōnglǐ
我一天能走五十公里。

xī yān
这儿能吸烟吗？

【check】日本語に訳しましょう。

kè fú kùnnán
我们能克服这次的困难。

yùndònghuì yí dìng lái
今天的运动会，他一定能来。

shuō
你会说汉语吗？

- 3 不只…，也～：…のみならず、～も。（「不但～而且」もおなじ）

dǒngYīngyǔ Rì yǔ
他不只懂 英语，也懂日语。

liúbing huáxuě
我不只会溜冰，也会滑雪。

【check】日本語に訳しましょう。

chàng gēr tángāngqín
他不但会唱 歌儿，而且会弹 钢 琴。

xī yān hē jiǔ
这儿不但不能吸烟，而且不能喝酒。

- 4 从很远的地方来：「从」は前置詞。場所、時間の起点を表わす語をあとにしたがえて、前置詞句を形成する。「～から」と訳す。前置詞は、動詞の前に置かれる。

構文は、

主語 + 前置詞句 (前置詞 + 場所・時間) + 動詞句

となる。

nǐr
你从哪儿来？

diǎnkāishǐ
从九点开始吧。

【check】日本語に訳しましょう。

jiùkāishǐxuégāngqín
他从六岁就开始学钢琴。

qùniánqǐ xiě zhòngyào lùnwén
从去年起，他写了很多重要论文。

練習A 日本語に訳しましょう。

míngtiān huìyì
1) 你明天的会议能来吗？

Yìqián jiǎngZhōngwén kěxiànzài
2) 以前我不会讲中文，可现在会讲了。

dànhuìdǎzì érqiěyìfēnzhōng
3) 她不但会打字，而且一分钟能打六十个字。

gēnběn shuōRìyǔ
4) 我根本不会说日语。

練習B 中国語に訳しましょう。

1) あなたは明日、サッカーの試合に参加できますか。

2) 彼は南京から来ました。

3) 彼女はピアノが弾けるだけでなく、チェロも弾ける。

練習C 暗誦しましょう。

瑞云很会弹琵琶，她的琵琶好像风吹或鸟鸣，非常好听，能够表现出人们的喜悦或悲哀。

大家希望见她，不只是杭州，也有人特地从很远的地方来。

■ 第九課 ■ 「瑞雲」 その3

Xǔ duō yǒumíng fù shāngxiǎn guì dōu chángcháng lái diàn li suǒ yǐ
 许多有名的富商显贵都常常来她的店里。所以
 jiē dài kè rén shí qián guì jiǔqiánduō kě yǐ tīng tán pí pá huò chàng
 她接待客人时，钱很贵。酒钱多，可以听她弹琵琶或唱
 gē er jiǔqiánshǎo huà zhǐ dào bēi chá
 歌儿。酒钱少的话，她只倒一杯茶。

【語釈】 ○富商显贵：金持ちの商人や身分の高い人 ○所以：接続詞。「だから」。「因为…，
 所以…」(…なので、だから～)という構文になることもある。○～時：「～の時」。「～的时候」
 と言うときもある。

【語法】

1 店里：方位詞。地名は最初から場所の意味を持つが、一般名詞は、場所の
 意味を明確にするために、方位詞をつけなければならない。

a) 単音節の方位詞「里」：「～の中」という時は、名詞の後に「里」をつける。
 shǒu fángjiān yuànzi
 「手里 (手の中に)」 「房间里 (部屋の中に)」 「院子里 (庭の中に)」
 など。

Fángjiān
 房间里没有人。

yóu jú
 大学里有一个邮局。

Bīngxiāng qì shuǐ
 冰箱里有三瓶汽水。

b) 単音節の方位詞「上」：「～の上・～の表面」と表現するときは、名詞の
 後に「上」をつける。

hēibǎn shù qiáng
 「黑板上 (黑板の上)」 「树上 (木の上)」 「墙上 (壁の上)」 など。

Chuáng jiànyī fu
 床上有几件衣服。

shǒujī zhuōzi
 你的手机在桌子上。

- 2 可以：助動詞。「できる」。(条件や許可を伴う)

rè yóuyǒng
天热了，可以游泳了。

chūyuàn
你可以出院。

【check】日本語に訳しましょう。

Xiànzài tīngyīnyuè yòu cúnchūwénjiàn
现在的MP3可以听音乐，又可以存储文件。(「存储」は保存する。)

Méiběnlǎoshī dǎrǎonínyíxià
梅本老师，现在可以打扰您一下吗？

wūzi zhù
这个屋子可以住三个人。

- 3 …的话：仮定を表わす表現。「もし…ならば」。文頭に「如果」「要是」を置くこともある。

Yàoshi jiù
要是他去的话，我就不去了

Rúguǒkěyǐ xiǎnggēn yìqǐqù xíng
如果可以的话，我想跟你一起去，行吗？

【check】日本語に訳しましょう。

Rúguǒtiānqì yùbào zhèngquè huìxià yǔ
如果天气预报正确的话，明天不会下雨。(「不会」は、「はずがない」の意)

yǔtiān jiùzài shìnèi jǔxíng huódòng
要是雨天的话，就在室内举行活动。

- 4 倒一杯茶：動量補語。動作の回数などを表わす動量補語は、動詞の後（目的語の前）に置く。

Tīngshuō qùguo Dìsīnǐlèyuán
听说他这个月去过五次迪斯尼乐园。

Lǎoshīqīngqīngdepāi ZhāngMíng shǒu
老师轻轻地拍了一下张明的手。

*ただし、目的語が代名詞の時は、動量補語は文末に置く。次の課で出てくる、「看她一眼」(彼女をひとめ見る)はその例である。

この表現は、時量補語についてもほぼ同様のことが言える。

Zhōngwén
我学了两个月中文。

Zuótiān fángli dēngliàng yè
昨天他房里的灯亮了一夜。

練習A 日本語に訳しましょう。

1) 这本小说我看了两遍。
biàn

2) 我吃过一次这个菜。(「过」は経験を表わす)
cài

3) 如果你能参加，就来参加吧。
cānjiā jiù

4) “我有事，可以见见他吗？” “不行，他很忙。” (動詞を重ねるのは、「ちょっと～する」)
jiàn xíng máng

Zhuōzi fàng Gélíntónghuà
5) 桌子上放着一本《格林童话》。

練習B 中国語に訳しましょう。

1) 彼は毎日、2時間ピアノを弾く。

2) あなたは何回課文を音読しましたか？

3) もしお金があれば、私は北京ダックを食べる。

4) あなたが大学にいたとき、何年、中国語を学びましたか？

5) 机の上に何冊の辞書がありますか？

練習C 暗誦しましょう。

许多有名的富商显贵都常常来她的店里。所以她接待客人时，钱很贵。酒钱多，可以听她弹琵琶或唱歌儿。酒钱少的话，她只倒一杯茶。

■第十課■ 「瑞雲」その4

shuō néng gòu jiàn dào gāo xìng rán hòu kè rén shāo wēi kàn
她说：“能够见到你，我很高兴。”然后客人稍微看
yǎn jiù bì xū huí qu
她一眼，就必须回去。

xìng hè nián qīng rén qí shí jiù shì zǔ fù
有一个姓“贺”的年轻人(其实他就是我的祖父)，
gāng wán chéng xué yè kāi shǐ gōng zuò suǒ yǐ méi yǒu qián
刚完成学业，开始工作，所以没有钱。

語釈 ○稍微：すこし。ちょっと。○就：すぐに。○必須：～しなければならない。○
剛：ちょうど～したばかり。○就是：強調の語。ここでは「ほかでもなく」「…が実は～だ」
という意味。

【語法】

- 1 见到：結果補語の「到」。動作が到達することを表わす。結果補語とは、動詞の後に動詞か形容詞を付けて、動作がどのような結果に到ったかを明示する表現である。日本語の動詞が結果に重点を置いているのと違い、中国語の動詞は指す範囲が広く、やや曖昧なので、結果補語を用いて意味を限定することが多い。

なお、結果補語となる語は「到」以外に多数あるので、注意が必要である。(詳細は後の課で少しずつ学ぶ)

huí mǔqīn jiā
她回到了她母亲的家。

zuótiān guàngjiēshíyùdào Zhānglǎoshī
我昨天在逛街时遇到了张老师。

xué dào
今天我们学到这儿。

【check】日本語に訳しましょう。

Zuówǎn xiěbàogào
昨晚我写报告写到十一点。

Dàxuébì yèhòu gēgē yòu jiāxiāng
大学毕业后，哥哥又回到了家乡。

shōudào zhāngmíngxìnpian
我今天收到了一张明信片。

- ② 就：強調の副詞。「もう」「すぐに」「～こそが……だ」「であるなら、すると」。日本語訳は文脈に応じて様々に分かれるが、「就」の中心義として、「就」の前と後の関係・状態が密接であることを語気として持つ。

mǎ shàng
他马上就回来。

chī
我们吃了就走吧。

tīng míngbái
他一听就明白。

cóng Zhōngguó mǎi lái
这本书就是从中国买来的书。

Měitiān xuéxí jìn bù
每天学习，你的汉语就会进步。

【check】日本語に訳しましょう。

Zhōngguó yǐ qián yì jīng yì diǎnr
他来中国以前，就已经学过一点儿汉语。

Děng Xiǎo Míng
等小明回来，我们就走。

Sì chuān Lǐ lǎoshī
他就是四川大学的李老师。

qù
他不去，我就不去了。

③ 回去：単純方向補語。動詞の後につけて、動作の方向を明示する。

a) 話者の位置を基準とするものに「来」と「去」がある。「来」は自分に近づいてくることを、「去」は自分から遠ざかっていくことを表わす。

Ménméisuǒ zì jǐ jìnlái
门没锁, 你自己进来吧。

gē ge
我哥哥还没回来。

zì diǎn jiè
我的字典, 谁借去了?

b) 目的語の位置：おおむね、次の構文をとる。

動詞 + **目的語** + 来 or 去

Kuài
快给我拿一杯咖啡来。

shǒupà
你带手帕去吧。

とくに、目的語が場所を表わすとき、この構文は固く守られる。

Měiguó
他明天回美国去。

jiàoshì
老师进教室来了。

なお、完了した動作では、目的語に数量限定語を加えて、次の構文をとることもある。(「来 or 去」を文末に置くことも可能)

動詞 + 来 or 去 + 了 + **限定詞** + **目的語**

她拿来了一本词典。

fēnghángkōngxìn
我寄去了一封航空信。

練習A 日本語に訳しましょう。

1) 他拿出了一封航空信来。
ná fēnghángkōngxìn

2) 这个微波炉可以送到我家吗？
wēibōlú sòng

3) 我打电话的时候，他已经回到他家了。
dǎdiànhuà yǐ jīng

練習B 中国語に訳しましょう。

1) 私は映画のチケットをまだ買って手に入れていない。

2) 彼は今日、北京に帰っていった。

3) これが私たちの大学です。

練習C 暗誦しましょう。

她说：“能够见到你，我很高兴。”然后客人稍微看她一眼，就必须回去。

有一个姓“贺”的年轻人(其实他就是我的祖父)，刚完成学业，开始工作，所以没有钱。

■第十一課■ 「瑞雲」 その5

Hè shēngxiǎngchéngwéi shīrén yīncǐ zhùzhònggōngzuò shōurù shǎo
 贺 生 想 成 为 一 个 诗 人 ， 因 此 不 注 重 工 作 ， 他 的 收 入 很 少 。

Biérén Ruìyún piàoliang suǒyǐ jìguǎnkàn pīnmìngcúnqián
 别 人 都 说 瑞 云 很 漂 亮 ， 所 以 他 也 想 去 妓 馆 看 看 。 他 拼 命 存 钱 ，

dàizhesuǒyǒugǎofèi láidào jìguǎn xīnxiǎng Láijiàn
 有 一 天 他 带 着 所 有 稿 费 ， 来 到 了 妓 馆 。 他 心 想 ： “ 来 见 瑞 云 的 人 都

yǒumíng wúmíng qióng yí dīng huì lǐ cǎi
 很 有 名 ， 我 是 一 个 无 名 的 穷 诗 人 ， 她 一 定 不 会 理 睬 我 。”

語釈 ○生：姓の後につけて、知識人を表す。やや古い言い方。○成为～：～になる。○妓馆：妓楼。○拼命：懸命に。○稿费：原稿料。○理睬：かまう。相手にする。多くの場合、否定文で用いられる。

【語法】

- 1 想～：～したい。助動詞。動詞の前に置いて、希望を表わす。「想」には動詞としての働き（「～と思う」）もあるので、要注意。

dà xué
 我想上大学。

cháng
 你不想尝一口吗？



→（動詞としての用法）我想她今天一定会来的。

【check】日本語に訳しましょう。

dāng lǜ shī
 他从小就想当律师。

Xiānggǎng Dì sī ní lèyuánwán
 我想去香港的迪斯尼乐园玩。

xǐ huan
 我想小李会喜欢你的。

- ② 看看：ちょっと見てみる。動詞を二回重ねると、「ちょっと～してみる」という軽いニュアンスを含む。動作の印象を軽くするので、命令や依頼の文で使われることも多い。

Lǎoshī nán qīng niàn
老师，这个字很难，请您给我们念念，好吗？

 zhèyàng
你看看，这样写行不行？

【check】日本語に訳しましょう。

 xiàng dǎtīng jìnkùàng
我想向您打听打听他的近况。

Qǐng mǎshàngshōushi wūzi
请你等等，我马上收拾一下屋子。

- ③ 带着～：～をもって。[動詞+着]のあとに動詞が来ると、[動詞+着]は手段や方法を表わす。

 xǐhuāntǎng kànxǎoshuō
我喜欢躺着看小说。

 wēixiào diǎn tóu
她微笑着点了点头。

【check】日本語に訳しましょう。

 shuō yǎn
他说着看了我一眼。

Bīnsōngzhàn lí yuǎn zǒu
滨松站离这儿不远，我们走着去吧。

Zhōuhónghán yǎnlèichōngchū jiāmén
周红含着眼泪冲出了家门。

- 4 会：必然を表わす。「～のはずである。」「きっと～する。」本文にあるように「一定」などと組み合わされて使われることも多い。なお、「会」には「できる」の意味もあるので注意が必要である。「できる」の意味の「会」は第八課参照。

他会不会去？

Hòutiānkāixué míngtiān huíguó
后天开学,他明天会回国的。

【check】日本語に訳しましょう。

shāngdiàn xiǎngyào dōngxi
那家商店里,一定会有你想要的东西。

guówài fán
他去国外了,不会再来烦你了。

Wèilái dàolù yùdào xǔduō kùnnan
未来的道路上,你会遇到许多的困难。

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) 今天不会下雨的。
- 2) 不久你就会听到好消息。
- 3) 我领着学生参观国立博物馆。
- 4) 今天凌晨，忽然，她带着一个孩子出现了。
- 5) 小周敲了敲门，等了十秒钟还是没人来开门。

練習B 中国語に訳しましょう。

- 1) 私は中国語を学びたい。
- 2) 彼女は歌いながらピアノを弾く。
- 3) 彼が料理を作るはずがない。
- 4) この中国語をちょっと音読してもらえませんか？（「音読」＝“念”）
- 5) かれはきっと「スターウォーズ」の映画を観るだろう。（スターウォーズ＝星
球大战）

■第十二課■ 「瑞雲」 その6

Kě Rùyúnláidào zhuō zi zhǐjiāotán jù jiǔ jiàn rú gù fēi
可是没想到，瑞云来到他的桌子，只交谈几句就一见如故，非
chángtóu jī gěi shǒushī zuòshī xiě qǐngnín
常投机。瑞云给他一首诗，说：“我也学作诗，这是我写的诗，请您
zhǐ jiào xǐ chūwàngwài gēn shuōhuà jì guǎnxiǎomèicuī cù dào
指教。”他喜出望外，想要再跟瑞云说话，可是妓馆小妹催促道：
Bié kè rén zài děng zhǐ hǎo chóuchàng de huí qu
“别的客人在等你。”他只好惆怅地回去了。

語釈 ○一见如故：初対面ですぐに仲良くなること。○投机：意気投合する。○给：差し出す。与える。二重目的語をとる。○请您指教：どうぞよろしくご指導ください。教えを請うときの決まり文句。○喜出望外：望外の喜びである。願っていた以上のことに喜ぶ。○小妹：身の回りの世話をする付き人。○惆怅地：がっかりして。○只好：～するしかない。

【語法】

- 1 交谈几句：少し言葉を交わす。疑問詞の不定用法。疑問文ではなく肯定文であることに注意。

bān
我们班有二十几个学生。

dōu kě yǐ
你什么时候来都可以。

hǎo xiàng shén me dì fāng miàn
我们好像在什么地方见过面吧。

【check】日本語に訳しましょう。

Fàngjià huíguó
放假了，我们什么时候都可以回国了。

Wúlùnshénmeyàng wèntí tí
无论什么样的问题都可以提。

Shuí zhīdào zhùzài
谁都不知道他住在哪儿。

- 2 要：～したい。願望を表わす。助動詞としての用法。動詞の前に置く。本文のように、「想要」と連用することもある。なお、「要」を否定文にするときは、「不想」を用いることが多い。

xīnzázhì
你要不要看这本新杂志？

Shànghǎi
A：他要去上海，你呢？ B：我不想去上海。

Xiānshēng qǐngwèn yàodiǎn yǐnliào
先生，请问您要点什么饮料。

【check】日本語に訳しましょう。

pá fùshìshān
他要爬富士山。

wèi xiǎngyào bàogào
这位老师想要看看你的报告。

huà gēn shāngliang xiànzài shíjiān
我有话要跟你商量。现在有时间吗？

- 3 在等你：あなたを待っている。進行を表わす。「正」や「呢」、「着」が併用されることもある。この「在」は動詞の前に置かれる。

你在做什么？

Háizi shuìjiào
孩子们在睡觉。

xiěbàogào
他在写报告呢。

【check】日本語に訳しましょう。

huíjiā shíhòu māmā zhèng zài xǐ yī fu
他回家的时候，妈妈正在洗衣服。

Zǎoshàngdāng wǒ hái zài shuì jiào de shíhòu, yǒu rén lái qiāomén.
早上 当我还在睡觉的时候，有人来敲门了。

hòu
十年后，你们会在做什么？

- 4 ……地V：動詞を修飾する「地」。

gāoxìng diǎn
他高兴地地点了点头。

rèliè huānyíng
小王他们热烈地欢迎我们。

chījīng yí yán bù fā
他吃惊地看着妈妈，一言不发。

【check】日本語に訳しましょう。

fǎngwèn shùn lì wán chéng le
这次的访问很顺利地完成了。

wàimiánhái tíng yǔ
外面还在不停地下着雨。

hǎohǎo
你要好好地学习汉语。

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) 小王认真地学习日语。
rènzhēn
- 2) 雷在不停地打着。
Léi tíng
- 3) 好像里面正在开什么重要会议似的。
Hǎoxiàng zhòngyào huì yì
- 4) 毕业后,我还要去美国继续深造。
Bì yè Měiguó jì xù shēnzào

練習B 中国語に訳しましょう。

- 1) 彼女はうれしそうに笑う。
- 2) 李さんは小説を読んでいる。
- 3) 私は万里の長城に登りたい。
- 4) 私は数杯、ウーロン茶を飲んだ。

■第十三課 ■ 「瑞雲」 その7

贺生回家以后，他很想念瑞云，饭也不想吃，事也不想做。他想只要能够和瑞云一夜恩爱，即使变卖所有家产也甘愿。但是转念又想，即使情投意合，天亮的时候还是必须离开，那不是更加痛苦吗？想来想去，只好克制自己的感情，他再也不到妓馆去了。

語釈 ○只要：……でありさえすれば。○恩爱：仲がいい。むつまじい。○变卖：売って金に換える。○甘愿：喜んで……する。

【語法】

1 饭也不想吃：ご飯もたべたくない。強調用法の「也」。「连」^{lián}「一」などと連用されることがあるので注意。

rènrén shì yì yì
一个人也不认识。

xiǎoháizi rěnde zhù
连小孩子也忍得住。

gāng lái zhèlǐ shuí yě bù rěnshi
我刚来这里，谁也不认识。

【check】日本語に訳しましょう。

chūjí kè tā yě bù shàng
连初级课他也不上。

Běijīng
一次也没去过北京。

shì de huà nǐ shíhòu yě kěyǐ lái zhǎo wǒ
有事的话，你什么时候也可以来找我。

2 即使……也～：たとえ……であつても～だ。譲歩の構文。

míngtiānxiàiyǔ yùndònghuì zhàochángjǔxíng
即使明天下雨，运动会也照常举行。

即使你不去，我一个人也要去。

xiànzài jī de qīngchū
即使十年前的事，我现在也记得很清楚。

【check】日本語に訳しましょう。

zì xuéchéngcái
即使没有上过大学，也可以自学成才。

shǒujuàn xī
即使一张手绢他也没洗过。

shǒujī fēnzhōng kěyǐ jiègěi
你有手机的话，即使一分钟也好，可以借给我吗？

3 那不是更加痛苦吗：反語表現。「……ではないか」。反語特有の表現として、「难道」(まさか……)などを使うこともある。

gāngjiāo
昨天不是刚教过你吗？

lǎoshī
难道老师没说过吗？

hǎopéngyou
难道我们不是好朋友吗？

【check】日本語に訳しましょう。

dāngshì
你是当事人，这件事不问你问谁啊？

Lǐ lǎoshī shēngrì
明天不是李老师的生日吗？

yōuyuè tiáojiàn dàodì mǎnyì
这么优越的条件，到底你还有哪里不满意的！

4 想来想去：「V来V去」の形で、「繰り返し……する」の意味。

Lǐ yú shuǐzhōngzì yóu yóu
鲤鱼在水中自由地游来游去。

cāochǎng pǎo
学生们在操场上跑来跑去。

Bié gēnqián
别在我跟前走来走去。

【check】日本語に訳しましょう。

bǐ jìběndiànnǎo zhòng ài zhēnlèisǐ
这个笔记本电脑好重啊，每天带来带去，真累死人了。

fèn bàogào dǒng
这份报告看来看去，我还不懂。

yánjiū zhōngyú zhǎodào gùzhàng yuányīn
我们研究来研究去，终于找到了故障的原因。

5 再也不：二度と……しない。「也」が省略されることもある。また、「不」ではなく、「没」「别」のような否定語が使われることもある。

她再也不来了。

Cóng fàntóngyàng cuòwù
从那以后，他再也没犯同样的错误。

bié jiǎhuà
您再也别说这些假话了。

【check】日本語に訳しましょう。

Zì cóng hé miàn
自从那天以后，就再也没和她见过面了。

Cūnzi chūxiàn guàishì
村子里就再也没出现过怪事。

dàng mǎmā pǐnpái dōngxi
上过一次当后，妈妈再也没买过那个品牌的東西。

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) 你可再也别 ^{qīngyì xiāngxìn} 轻易相信别人的话了。 ^{huà}
- 2) 电 话没人接，难道他不在日本吗？
^{Diànhuà} ^{jiē}
- 3) 即使不睡 觉，小 林也要做完作业。
^{shuì jiào} ^{Xiǎolín} ^{zuò yè}
- 4) 一本书也没丢。
^{diū}

練習B 中国語に訳しましょう。

- 1) 一人もいない。
- 2) たとえ条件が悪くても、私は行く。
- 3) まさかかれがパソコンを持っていないことはないだろう。
- 4) あれこれ考えて、私は決意した。

■第十四課■ 「瑞雲」 その8

有一天，来了一个生客。他很赞赏瑞云的琵琶，听得非常入神。但是过了不久，他却注视着瑞云的脸，嘴里说“真可惜!”。后来他站起来，在瑞云的额头点了一下，然后仍然一边口里念着“可惜，可惜!”，一边走出去了。

瑞云送客回来，其他的客人以及妓女们都大笑起来。原来她的额头出现了一个黑斑。

語釈 ○来了一个生客：ここは、存現文。(第七課参照)。○入神：我を忘れる境地になる。
○但是……却～：逆接の語。しかし。○一边……，一边～：……しつつ、～する。

【語法】

1 听得非常入神：様態補語。動作にかんして、更に詳しく説明する構文である。この構文はよく使われる重要構文である。基本形は、

V得[様態補語]

となる。なお、この構文に目的語が加わる時は、

V[目的語]V得[様態補語]

の構文となる。(初めの動詞は省略してもいい)

他说得很流利。

他(说)汉语说得很流利。

否定文を作るときは、「不」を補語の前に置く。

他说得不流利。

【check】日本語に訳しましょう。

Wèi shēntǐ jiànkāng Xiǎomíng měitiān shuì
为了身体健康，小明每天都睡得很早。

Xiǎohóng dànchàng gēr tiàowǔ
小红不但唱歌儿唱得好，跳舞也跳得好

dàotí huídá zhèngquè
老师，您看看，这道题我回答得正确不正确？

② 站起来：「起来」は複合方向補語。動作が始まり、続いていくさまを示す。複合方向補語はしばしば派生義があるので、注意が必要である。（単純方向補語は第十課参照）複合方向補語には下記のように、14個あり、それぞれ意味が異なるが、中級領域に属するので、ここでは詳しくは紹介しない。

	上	下	进	出	回	过	起	开
来	上来	下来	进来	出来	回来	过来	起来	开来
去	上去	下去	进去	出去	回去	过去	×	×

Fēngjǐng měilì pá
风景很美丽，你爬上来吧。

róngyì nán
说起来容易，做起来难。

zǒujìnjiàoshì
他们走进教室去。（「走进」に場所目的語「教室」が入った形）

【check】日本語に訳しましょう。

píngguǒ
我妈妈买回来一些苹果。

Bié qiáng luàntiēdōngxi kuàisī
别在墙上乱贴东西，快撕下来。

yǎn rènchū
他一眼就认出我来了。

③ 在她的额头点：彼女の額をつつく。前置詞を含む構文は、以下の構造をとる。

[前置詞]+名詞+動詞

前置詞には「在」以外に、「从 (～から)」（第八課）、「给 (～さんに)」、「跟 (～さんと一緒に)」、「到 (～のところに)」、「离 (～から、～まで)」などがある。

Běijīng
我在北京大学学习中文。

diànhuà
你给他回个电话吧。

Zhōngguó
我跟他一起去中国。

【check】日本語に訳しましょう。

shàngwǔ xiàwǔ shàngkè
今天我从上午九点到下午五点上课。

lí duōshǎogōnglǐ
你家离大学有多少公里？

shuǐpíng chà
他的中文水平跟你差不多。

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) 我们在那家咖啡馆儿休息休息吧。
kā fēiguǎnrxiūxi
- 2) 这些东西请给我包起来。
bāo
- 3) 请下车。大学里自行车不能骑进来。
qí
- 4) 小王一边听老师讲课，一边不停地做笔记。
jiǎngkè tíng zuòbǐ jì
- 5) 他踢足球踢得很好。
tī zúqiú

練習B 中国語に訳しましょう。

- 1) 彼女は話すのが速い。
- 2) 私たちは浜松駅で夕ご飯を食べましょう。
- 3) 彼は突然立ち上がった。
- 4) 私は彼に電話を掛ける。

■第十五課■ 「瑞雲」 その9

zhěnggèliǎn hēiqīqī shuí xiào lihài Yǐqián
一个月以后，整个脸都黑漆漆的，谁看了都笑得很厉害。以前

xiànzài jiāohǎo
来得那么多的客人，现在一个也不来了。跟她交好的客人也不要她

péikè fèngcheng míshàng jì nǚ
来陪客了。奉承过她的人，都迷上了别的妓女。

Bǎomǔ tàidu yīnxiǎn wánquán
鸨母对她的态度比以前更阴险了，完全不是一个月前那个样子。

xiàngnú lì yí yàng duìdài ràng zuìxīnkǔ běnlái shēn
鸨母像奴隶一样地对待她，让她做最辛苦的工作。瑞云本来就身

tǐ xūruò xiànzàibiàn de gèngjiǎoshòuruò piàoliang
体虚弱，现在变得更加瘦弱了，也没有以前漂亮。

語釈 ○奉承：機嫌を取る。こびる。○「过」：「V过」の形で、経験を表わす。第五課参照。○迷上：夢中になる。「上」は方向補語。○鸨母：妓楼のおかみ。○阴险：いじわるである。○更加：ますます。

【語法】

- 1 交好：結果補語（2）。動詞に後置された「好」は、「しっかり～する」「きちんと～する」の意味を表わす。なお、結果補語には、すでに学習した「到」（第十課）以外にも「懂」（～してわかる）などがある。

Rì yǔ tīngdǒng
他说的日语，你听懂了吗？

Zhǔnbèi chūfā
准备好了的话，我们就出发吧。

chāo fàng zhuō
你抄好以后，就放在我桌子上吧。



【check】日本語に訳しましょう。

zuòyè
我还没做好今天的作业。

Yòng biéwàng huángěi tóngxué
用 好以后别 忘了还 给我, 别的 同学 还要用呢。

“他写的诗, 你看懂了吗?” “我没看懂。”

② 像奴隶一样: 比較表現(1)。「~のようだ」。「像」のかわりに「跟」を使うこともある。この場合は、「~と同じ」という意味になる。また、形容詞・動詞がうしろに来るときは、「一样」のかわりに「这样」を用いることもある。

我弟弟跟我一样大。

我不像你这样聪明。

他们跟我一样, 都是属马的。

【check】日本語に訳しましょう。

我也有一本跟他一样的电子词典。

关于这个问题, 我的看法跟你差不多。

你要是像他一样聪明的话, 也一定能考上清华大学。

③ 让她做: 使役構文。「~に命じて……させる」。「~するように言う」。「让」のかわりに、「叫」も用いられることがある。

なお、使役構文では、「让」の後に来る名詞が「让」の目的語となり、また、次の動詞の主語の役割も果たしているので、兼語文と呼ばれる。

来晚了, 让您久等了。

妈妈不让他看漫画。

你叫他去吧, 我没空。

【check】日本語に訳しましょう。

dài xuéshēngzhèng kēbànshǒuxù
你叫他明天带好学生证去学生科办手续。

luóbo
是谁让你来买萝卜的？

biérén xiǎng shuō
你先让别人说吧，我还没想好说什么呢。

4 比以前更阴险：比較構文（2）。「～よりも……だ」。比較構文では形容詞の前に「很」をつけないことに注意。なお、否定文は「比」を「没有」に変える。否定文では形容詞の前に「这么 or 那么」が来ることもある。

差を表わす語は、形容詞の後に付ける。また、形容詞を強調するときは、「多了」などを形容詞の後に付けるか、「更 or 还」を形容詞の前に置く。

lěng
今天比昨天冷。

mèimei xiǎo suì
我妹妹比我小三岁。

Bīnsōng Jìngāng nuǎnhuo
滨松没有静冈那么暖和。

【check】日本語に訳しましょう。

shuì wǎn zhīdào
他每天睡得都比我晚，不知道他在干什么。（「在」は進行を表わす）

duō bèi
今天的作业比昨天的多一倍。

cōngmíng
我妹妹没有他那么聪明。

練習A 日本語に訳しましょう。

1) 妈妈让我出门前带上雨伞。
chūménqián yǔsǎn

2) 他的胳膊比我的小腿还粗。
gēbo xiǎotǔi cū

3) 我们走过不少地方，就是没有到过拉萨。(「就是」は辞書で意味を確認すること)
zǒu bùshǎodì fāng Lāsà

4) 黄山的风景好像一幅山水画那么优美。
Huángshān fēngjǐnghǎoxiàng fúshānshuǐhuà yōuměi

練習B 中国語に訳しましょう。

1) このハンバーガーはマクドナルドよりもおいしい。

2) 私は浜名湖に行ったことがない。

3) 私にテニスをさせてください。

4) 私はあなた方がきちんと中国語を学ぶことを希望します。

■第十六課■ 「瑞雲」 その10

Hè shēng xiāoxi juéde kělián xiàngbǎomǔ yāoqiúshú
贺生听见瑞云的消息,觉得瑞云很可怜,就向鸨母要求赎
shēn bǎ kǔhǎijiùchulai
身,他想把瑞云从苦海救出来。

dā ying biànmàijiāchǎn dé bǐqián jiāogěi
鸨母答应了,贺生就变卖家产,得了一笔钱,交给鸨母,把瑞
rù jiāmén lā yīxiùkū shuō fúqi
云赎出来。瑞云一入贺生家门,就拉着贺生衣袖哭着说:“我没有福气
jiéchéng fūqī zēngjiā máfan zhǐyàonéng fúshì gāoxìng
和你结成夫妻,我不想增加你的麻烦,我只要能服侍你就很高兴
了。”

語釈 ○赎身:芸妓と結婚するために、妓楼に結納金を支払うこと。身請けする。○变卖:換金する。○笔:「ひとまとまりの」。量詞。金銭などにもちいる。○一~,就……:強調構文。「~するとすぐに……する」。

【語法】

1 听见・交给・结成:結果補語(3)。結果補語とは、動詞の後に付いて、動作の結果や到達を明示する動詞・形容詞をいう。結果補語は、すでに「到」「好」「懂」を学習済み。(第10、15課)

a) 「听见」(耳にする):「见」は、知覚することをしめす。

jìnsùshè wénjiàn gǔchòuwèi
一进宿舍,我就闻见一股臭味。

zuówǎnmèngjiàn gāozhōng shùxuélǎoshī
我昨晚梦见了高中的数学老师。

b) 「交给」(~に渡す):「给」は動作の対象となるひとを導く。「给」のうしろには人が置かれる。

Diànzì cídiǎn yǐ jīnghuángěi
电子词典我昨天已经还给他了。

jiègěi
这本书是他借给我的。

c) 「结成」(結合して～になる): 動作が完成することを示す。また、行為の結果、出来あがるものを明示する。

Bàogào xiě
报告已经写成了。

Qǐng fānyì
请你翻译成汉语。

【check】日本語に訳しましょう。

zīliào yǐ jǐng jì gěi
那些资料我已经寄给他了。

Bīnsōngzhàn
昨天我在滨松站看见她了。

biàncéng gōngyèchéngshì
滨松变成一个工业城市了。

② 把～V: 「～をVする」。処置文。目的語の前に「把」を付けて動詞の前に置く構文。どのように動作を行うのかを強調する構文である。なお、動詞の後にはなんらかの語がつく。特に、結果補語と相性がいい。

Kuàibāng yàoxiāngná
快帮我把那边的药箱拿来。

Qiānwàn gào su
千万不能把这件事告诉他。

Bié jí chá hē zài màn màn shuō
别急, 先把茶喝了再慢慢说吧。

【check】日本語に訳しましょう。

Zhǐ yào jì shù shǒu yǐ hòu pà
只要把技术学到手, 以后就什么也不怕了。

Bié wàng yào shì fàng huí yuán chù
别忘了把钥匙放回原处。

jiào shì gǎo zāng
谁把教室搞得那么脏?

- 3 我没有福气和您结成夫妻：連動文。「有」の目的語以降の部分が目的語を補足・説明する。「有」の目的語とそれにつづく動詞との関係は様々である。なお、構造としては、「有」兼語文（第7課）とよく似ているので注意が必要。

fàn yī fuchuān
没有饭吃，没有衣服穿。

huà shuō
我有一些话要对您说。

quánlì fābiǎozì jǐ yì jiàn
每个人都有权利发表自己的意见。

【check】日本語に訳しましょう。

xiānhuíqu shìqíng chǔlǐ
你先回去吧，我还有很多事情要处理。

lǐyóu ràng cānjiā bǐsài
你有什么理由不让我参加这次的比赛呢？

yì wù tì
我没有义务要什么事都替你做。

- 4 只要（能）：「～しさえすれば」「～でありさえすれば」。多くは、「就」と呼応する。

yuànyì cānjiā
只要你愿意，就可以参加。

dōngxi xíng
只要有东西吃，就行了。

Yī fu zāng nǎjiàn xíng
衣服只要不脏，哪件都行。

【check】日本語に訳しましょう。

dǎdiànhuà yāngqiú bāngzhù
只要你打电话央求他，他就会帮助你。

gōngfūshēn tiěchǔmóchéngzhēn
只要功夫深，铁杵磨成针。

kǎoshàng jiānchí
他会考上大学的，只要坚持下去。

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) 把伤口消毒一下吧, 不然会发炎的。
shāngkǒuxiāodú bùrán fāyán
- 2) 只要你给他写一封信, 她就会很高兴的。
fēngxìn gāoxìng
- 3) 我有一个事情想问问你。
shìqing wèn
- 4) 快把房间整理整理, 老师马上就要来了。
fángjiānzhěnglǐ mǎshàng

練習B

- 1) 電話をかけさえすれば、彼は来る。
- 2) 今日には晩ご飯を食べるお金がない。
- 3) クーラーのスイッチを入れてください。
- 4) この例文を日本語に翻訳してもらえませんか? (「例文」は“例句”)

■第十七課 ■ 「瑞雲」 その11

贺生安慰她说：“人生最重要的是知己。你在得意的时候，虽然我很贫穷，但是你对待我好像知己一样。现在即使你容貌变了，我怎么能因此抛弃你呢。除了你以外，我还能跟谁结婚呢？”

两年多过去了。

快要春节了。贺生到苏州采购，跟他同住一个旅店的一个姓和的客人，因为他知道贺生是从杭州来的，所以就问他名妓瑞云现在怎么样了。贺生回答说已经嫁给一个人了。和生问嫁给什么样的人。贺生说，就像他一样，是一个微不足道的人。

語釈 ○抛弃：見捨てる。うち捨てる。○春节：春節（しゅんせつ）。旧正月をいう。○苏州：蘇州（そしゅう）。江蘇省にある風光明媚な街。○采购：買い出しをする。買い付ける。○嫁给～：～に嫁（とつ）ぐ。○微不足道：言うに足らない。ささいな。

【語法】

1 虽然……，但是～：……であるが、しかし～。逆接構文。「但是」のかわりに「可是」「却」なども用いられる。

Měiguó rén Zhōngwénshuō fēicháng hǎo.
虽然他是美国人，但是他的中文说得非常好。

dōngtiān yídiǎnr dōu lěng.
虽然还是冬天，但是一点儿都不冷。

jiànmiàn zhīdào míngzi.
虽然和她天天见面，但是还不知道她的名字。

【check】日本語に訳しましょう。

xǐ huāntīng Zhōngwéngē qǔ dǒng
虽然很喜欢听中文歌曲,但是不懂中文。

yǐ jīng Běijīng xuéshēng
虽然他才十岁,可是他已经是北京大学的学 生 了。

XiǎoMíng píngshíwǎnchūmén què chídào
小 明 早上虽然比平时晚出门,却没有迟到。

2 除了……以外:除外を表わす「……を除いて」(うしろに「不」^{dōu}「都」、反語の「还」がある)。あるいは、追加を表わす「……に加えて、その外に」(うしろに、「さらに」の意の「还」がある)。

Sōngběn
除了松本没来,其他的人都到了。

Měiguó Yīngguó Fǎguó
除了美国,他还去过英国和法国。

dǒngHánguóyǔ
除了他以外,没人懂韩国语。

【check】日本語に訳しましょう。

wǎn jiàochūzū qì chē fāng fǎ
这么晚了,除了叫出租汽车以外,没有别的方法可以回家了。

Cíhǎi zhǒngzī liào gòngcānkǎo
除了这本《辞海》以外,还有几种资料可供参考。

túshūguǎn xīngqī yī kāifàng
这个图书馆,除了星期一以外,每天都开放。

3 快要……了：もうすぐ……だ。「将然」の動態助詞。「快」・「要」の一方が省略されることもある。

fàngjià
快放假了。

学了快三年了。

Huǒchē zhàn dàjiāqǐngzhàn huángxiàn hòumian
火车快要进站了，大家请站在黄线后面。

【check】日本語に訳しましょう。

zěnmé shuǐjiào
快十二点了，你怎么还不睡觉。

Rènshi bàn lián míngzi zhīdào
认识他快半年了，可是连她的名字都不知道。

hēi réngrán túshūguǎnzìxí
天快黑了，他仍然在图书馆自习。

4 是……的：「……のです」。過去の行為がどのようになされたのかを強調する構文。なされたことではなく、どういうふうになされたかに着目した構文なので、完成・実現には重点がなく、「了」はつけない。なお、「是」は肯定文では省略可能。目的語がある場合は、「的」の前後のどちらに置いてもいい。

Měiguó
我是昨天去的美国。

Xiǎomínggàosù
是小明告诉他的。

zuòhuǒchē
小王是坐火车来滨松的。

【check】日本語に訳しましょう。

ràng suíbiàn fángjiān
是谁让你随便进我的房间来的？

qiántiān
她不是昨天来的，是前天来的。

gēnWánglǎoshīyìqǐ
你是跟王老师一起来的吗？

練習A 日本語に訳しましょう。

1) 除了有特殊原因, 不然的话必须准时上课。

2) 他是在房间里找到的手机。

3) 认识他快一年还不知道他在哪儿工作。

4) 虽然我不知道发生了什么事, 可是我一看就明白了。

練習B 中国語に訳しましょう。

1) 私は自転車に乗って来たのです。

2) もうすぐ冬休みになる。

3) 侯孝賢の映画は、「冬冬の夏休み」を除いて、私はすべて見たことがある。

4) 私は中華料理を作るのは好きだが、皿を洗うのは好きではない。

■第十八課■ 「瑞雲」 その12

和生说：“能嫁给一个像你这样的人，她算是很幸运的。那么赎她出来的时候，那个人到底花了多少钱呢？”

贺生说：“她患了医治不了的奇病，所以钱花得不多。不然像我这么贫穷的人，怎么能到花柳界去赎人呢。”和生不由得叫着说：

“我知道了，那个人一定就是你吧！”贺生觉得他问得有点儿奇怪，一定有什么缘故。所以就反过来问他：“你为什么这样关心她？”

和生笑着说：“不瞒你说，我跟她见过一次面。”

語釈 ○花柳界：花柳界。芸妓の所属する社会。○不然：そうでなければ。○有点儿：「すこし」。形容詞・動詞に前置する。好ましくないことに用いることが多い。○缘故：理由。○反过来：逆に。反対に。

【語法】

① 算：「……とみなす（みなされる）」、「……と推測する」など。一度、辞書を見て、「算」のもつ意味を確認しよう。

Bīnsōng lěng
滨松不算冷。

qī xiōngdì
从今天起我们算是兄弟了。

suànzhǔn
我算准了他不会开车。（「准」は結果補語。「確かである」の意）

【check】日本語に訳しましょう。

zhǔn
我算准了他今天不会来。

Chāoxí zhǒngfànzù
抄袭别人的作业也算是一种犯罪。

měirén piàoliang
我算什么美人，比我还漂亮的人多了。

- 2 医治不了：可能補語。さまざまなニュアンスで、「できる・できない」を表現する構文。動詞・形容詞と結果補語、あるいは動詞と方向補語の間に「得」を置くと肯定形（～できる）、「不」を置くと否定形（～できない）ができる。

動詞・形容詞 + 得 or 不 + 結果補語 or 方向補語

shuō dà shēngdiǎnr
你说大声点儿，我听不见。

zhǐ Zhōngwén dǒng
小明只学了三个月中文，还看不懂小说。

Yīngyǔ
他说的英语你听得懂吗？

【check】日本語に訳しましょう。

Míngtiān kè jī chǎng
明天早上我有课，去不了机场。

mǎi qǐ guì dōngxi
我们学生买不起这么贵的东西。

wán
这本书四个月学得完学不完？

- 3 见过一次面：離合詞。「離合詞」とは、“结婚”のように、本来、[動詞＋目的語]（结＋婚）の構造をもっているが、通常は、ひとつの動詞のように振る舞う。しかし、数量詞や“了”“过”などを伴うときには、本来の構造が表に出る二字の動詞のことをいう。

shuì xiǎoshíjiào
我睡了两个小时觉。

bì yè
他是从静冈大学毕业的业。

āi yā kěshàng ràng
哎呀！我可上了他的当了。

【check】日本語に訳しましょう。

bāng máng zhǎo
我可帮不上你的忙，你还是找别人吧。

zhǎng chǒu zhèbèizi jié hūn
他又没钱，人又长得丑，这辈子是结不了婚了。

Dàniáng zháo jí
大娘，您着什么急呀？

練習A 日本語に訳しましょう。

yǎn hán gǎnjī lèishuǐ bàntiānshuō chūhuàlai
1) 她眼里含着感激的泪水，半天说不出话来。

jié cìhūn qǐng zhuōkè
2) 他结过一次婚，那时请了三桌客。

hē
3) 我一个人喝不了。

kěsuàn zhèngzhìjiā
4) 他可算不上什么政治家。

練習B 中国語に訳しましょう。

1) 私に腹を立てるのはやめてくれ。

2) 今日は暑いほうには入らない。

3) あなたのお手伝いをしましょうか。

4) 中国語の小説は、見てわかりますか？

■第十九課■ 「瑞雲」 その13

jì xù Jué de zhǎng de piàoliang ér qiè tóu nǎo cōng míng zhǐ kě
 和生继续说：“觉得她不只长得漂亮，而且头脑聪明，只可
 xī mìng kǔ bèi mài dào zhè zhǒng dì fāng 。 suǒ yǐ tè dì shī jiā yí diǎn fǎ shù zhē yǎn guāng
 惜她命苦，被卖到这种地方。所以特地施加一点法术，遮掩她的光
 huī děng dài zhēn zhèng dǒng de de jià zhí chū xiàn 。
 辉，等待真正懂得她的价值的人出现。”

cǎi yì sī jí máng jì rán diǎn mò
 贺生听到这儿才知道和生的意思，就急忙问他：“你既然能点墨，
 xī de diào mò sè Dāngrán
 一定也洗得掉墨色吧！”和生笑着说：“当然能，只是要看那个人有
 chéng xīn lì kè zhàn shēn jū gōng bài fū xù
 没有诚心。”贺生立刻站起来，深深地鞠躬一拜，说：“瑞云的夫婿
 qí shí jiù shì gāo xìng jiéhūnduōjiǔ
 其实就是我。”和生高兴地说：“那太好了。你们结婚多久了？只有
 zhēn zhèng cái zǐ néng gòu lǐ jiě nán nǚ zhī qíng yīn wéi biǎo miàn měi chǒu suǒ yǐ
 真正的才子才能够理解男女之情，不会因为表面的美丑所以
 gǎi biàn huán měi lì fū rén
 改变看法。好，我跟你一起到你家去，还给你一个美丽的夫人。”

語釈 ○不只……，而且～：……だけでなく、～も。○长得……：(容貌が)……だ。様
 態補語。○命苦：運が悪い。○(要)看～：～による。～次第だ。○只有……才能够～：
 ……だけが～できる。「能够」(～できる：助動詞)は「能」一字だけのこともある。

【語法】

1 被：……される。受動態。「叫」「让」が代わりに用いられることもある。

xiàng xiǎo hóng biǎo bái zì jǐ qíng yì dàn jù jué
 他向小红表白自己的情意，但是被拒绝了。

zì xíng chē gē gē qí zǒu
 我的自行车被哥哥骑走了。

shù mǎ xiàng jī nòng huài
 我的数码相机叫他弄坏了。

【check】日本語に訳しましょう。

XiǎochuānYángzǐ Bóshì àiqíngsuànshì fānyì chéng
小川洋子の《博士的爱情算式》被翻译成中文了。

tàiwǎn shūyì jīngjiàoXiǎoHónggěijièzǒu
你来得太晚了,书已经叫小红给借走了。

Gāishuō quánràng
该说的全让他说了,我没有什么可说的了。

2 才:「やっと」、「～してこそ……だ」。すんなり進まないことを示す副詞。
辞書を読んで確認してください。

qiāo kāimén
我敲了半天门,他才来开门。

Diànyǐng kāishǐ
电影七点开始,七点半他才来。

míngtiān
他明天才能到。

【check】日本語に訳しましょう。

Děng xiěwánbàogào
等他写完报告,我们才走。

Zhídào zuótiān bǎshìqíng zhēnxiànggàosu
直到昨天,他才把事情的真相告诉我。

Kǎoshì yǐ jīng kāishǐ bànxiǎoshí jìn kǎochǎng
考试已经开始半小时了,他才进考场。

3 既然……:……するからには。……であるばかりか。「就」「也」などと呼
応する。

xiǎng
既然你想去,那么你就去吧。

yǐ jīng yì qǐ chīwǎnfàn
既然你已经来了,那么就一起吃晚饭吧。

juéde xiǎngbànfǎ
既然你觉得不好,那你自己想办法吧。

【check】日本語に訳しましょう。

Shībài nánmiǎn yǐ jīngnǔ lì hòuhuǐ
失败是难免的。既然已经努力了,也就不要再后悔了。

cuò hé bì zì zé
既然不是你的错,你又何必自责呢?

ràng fù zé zūnzhòng juézé
既然让我负责这件事,那么请尊重我的抉择。

- 4 多久:どれくらい。形容詞に「多」を前置して、「どれくらいの……」をいう疑問文を作る。「多」が「有多」になることが多い。

jīnniánduō dà
你今年多大了?

lǐ yuǎn
你家离大学有多远?

zuò kuān
那座桥有多宽?

【check】日本語に訳しましょう。

cháng
长江有多长,大家知道吗?

zhòng
你有多重?

kēshù nénghuóduōjiǔ
这棵树还能活多久啊?

練習A 日本語に訳しましょう。

- 1) Gāng fàn quánràng
剛做的饭, 全让他一个人吃完了。
- 2) xíngli duōzhòng
这件行李有多重?
- 3) chá cídǎn nòngqīngchū
查了好几本词典才弄清楚。
- 4) yì jīngdāyīng wúhuàkěshuō
既然你已经答应了, 那么我也无话可说了。

練習B 中国語に訳しましょう。

- 1) この自転車はどれくらい重いですか?
- 2) あなたは来たからには、一緒にご飯を食べましょう。
- 3) 9時に彼はようやく起きた。
- 4) 私の自転車は、李さんに壊された。

■第二十課 ■ 「瑞雲」 その14

到了家以后，当贺生要叫瑞云准备酒菜时，和生阻止着说：“应该先让我施行法术，令备酒的人高兴高兴！”贺生马上端了一盆水来，和生在水面写了几个字，然后一边在烟嘴儿点火一边说：“用这盆水洗脸，黑墨会立刻消失。但是她恢复原来的美丽以后，要出来当面道谢道谢啊！”

贺生笑着把水盆端进里面去了。贺生站在旁边儿看着瑞云洗脸。只见瑞云手一触水，马上变白，洗完脸，瑞云立刻恢复以前

的艳丽洁白了。夫妻

两人欢天喜地地出

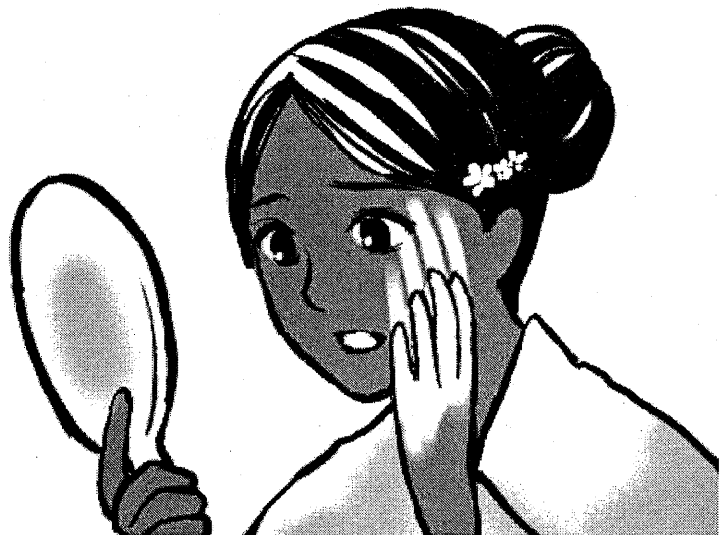
来道谢，可是客人早

已不见了。

只有几丝烟雾还

缭绕在刚才和生坐

着的席位周边。



りょうさいしい
(『聊斎志異』「瑞雲」による)

語釈 ○施行法术：術を使う。○令：使役の「让」と同じ。○烟嘴儿：パイプ。○只见……：ふとみると……。○欢天喜地：大喜びで。○只有：ただ……があるだけだ。○缭绕：ゆらめく。ゆらゆらと漂う。

【語法】

- 1 应该：当然……すべきである。……であるはずだ。助動詞。「应当」「該」を用いることもある。

zhīdào
你应该知道他吧。

Shàngkè rènzhēntīngjiǎng
上课应该认真听讲。

zìjǐ zuòyè
这是你自己的作业，应该自己做。

【check】日本語に訳しましょう。

ràng dài bǎsǎn huì xià yǔ
你应该让他带把伞，今天会下雨。

Wángjiàoshòu yánjiūshì zhǎo
王教授应该在研究室，你去研究室找找看。

fēijī yì jīng Xiānggǎng
他是昨天早上坐的飞机，现在应该已经到香港了。

- 2 站在・洗完：結果補語（4）。「在」は、動作の方向がどのような場所にあるかをしめす。「完」は、動作が完了したことを表わす。結果補語は、ほかにも「到」「好」「懂」「見」「给」「成」を学習済み。（第十・十五・十六課）

zhù Běijīng
他住在北京。

shā fā
她坐在沙发上。

Zuòyè yǐ jǐngxiě
作业已经写完了。

【check】日本語に訳しましょう。

yòng huà nánhuiqu
词典我用完了,你要的话就拿回去吧。

Liányìhuìdìng xiàxīngqī jǔxíng
联谊会定在下星期二举行。

LǎoWángzhǎo bàntiān zhōngyú fāxiànwèntí
老王找了半天,终于发现问题出在哪里了。

- 3 看着・坐着:……している。動作の持続をあらわす。行為が行なわれたあとそのまま状態が持続することを指す。進行を表わす「在」(第十二課)とは意味が近いが、「在」が比較的自由に使えるのに対して、「着」は存現文(第七課)や小説の情景描写文に出てくることが多い。

なお、「V着V」の構文(第十一課)も参照のこと。この課では「阻止着说」などがこの「V着V」に当たる。

Dàjiājìngjìng jiǎngùshi
大家静静地听着他讲故事。

Ménkāi zìjǐjìnlai
门开着呢,你自己进来吧。

chuān hóngsèyīfu nǚhái XiǎoHóng
那个穿着红色衣服的女孩就是小红。

【check】日本語に訳しましょう。

wéi qún hǎoxiàngchū
那边围着一群人,好像出什么事了。

Zhuōzi fàng shùmǎxiàngjī
桌子上放着一个数码相机。

shāfā zuò
他在沙发上坐着呢。

練習A 日本語に訳しましょう。

1) 这本书,我花了一个晚上就看完了。

2) 那个站在许教授旁边儿的就是小李。

3) 每次都是我做饭,这次应该你做了吧。

4) 墙上挂着一幅山水画。

練習B 中国語に訳しましょう。

1) 彼女はセーターを着ています。

2) 私は新出単語をノートに書く。(「新出単語」は“生词”)

3) あなた達は復習すべきです。

4) このテキストを学び終えましたか?

この教材は、次の科学研究費による成果の一部である。

- 基盤研究（C）「中国語の口語と文語を効果的に学習させるプログラムの作成とスキルデータ構築」、

代表者 林道生、分担者 許山秀樹、2003-2004年、課題番号 15520352

- 基盤研究（C）「中級・上級に移行しやすい中国語初級教材の開発」、

代表者 許山秀樹、分担者 林道生・高橋晃、2004-2006年、課題番号 16520338

初級中国語

—— 読解を中心に ——

編者 加藤阿幸・許山秀樹・林道生

イラスト 池谷茜

連絡先 432-8011 浜松市城北 3-5-1

静岡大学情報学部 許山秀樹

発行 2006.03 第一版

※この教材は非売品です

____ 学部 ____ 学科 学籍番号 _____

氏名 _____

氏名 _____ (簡体字)

ピンイン _____